

令和 6 年度

東海村

教育の概要



写真：石神幼稚園



東海村教育委員会

教育立村～まちづくりは人づくり 人づくりは教育から～

<基本理念>

社会全体で子育てするステキなまち “とうかい”
村民一人ひとりがキラリ輝くまち “とうかい”

<施策の柱>

- 1 確かな学びと豊かな心
- 2 学べる環境づくり
- 3 多様な世代・個性のつながりと交流
- 4 ふるさとを次世代につなぐ
- 5 健全な心と体の育成

はじめに

「教育基本法」に基づく、総合的かつ計画的に教育施策を推進するための基本的な計画として策定した『東海村教育振興基本計画—とうかい教育プラン 2025—』も、残り2年となりました。目標達成に向けて、「社会全体で子育てするステキなまち “とうかい”」「村民一人ひとりがキラリ輝くまち “とうかい”」の基本理念のもと、各政策に学校教育と社会教育を融合させた「つながるプラン」を一層推進してまいります。

今年度は、特に次の点に重点を置いて取り組んでいきたいと考えております。

- 若い世代の経済的負担を軽減する。
- 安全で安心な、栄養バランスのとれた学校給食を提供する。
- 不登校児童生徒の新たな学びの場として、校内フリースクールの効果的運用を進める。
- スポーツ振興のための課題整理と文化芸術の活性化の推進を図る。
- 多様な主体と連携した青少年育成施策を展開する。
- 電子図書館の利用を促進する。

各分野・領域における具体的な施策については、本誌をご覧ください。

また、完全実施から小学校が5年目、中学校が4年目を迎えた新学習指導要領に示された「主体的・対話的で深い学び」の視点からのさらなる授業改善実現に向けて、児童生徒に一人一台配布されたタブレット端末や教室の電子黒板等のICTの有効活用を一層推進し、より質の高い学びを実現していきたいと考えております。

さらには、今年2月に、開館から約2年半で入館者数が延べ100,000人に達した「歴史と未来の交流館」を拠点に、今後も様々な体験活動や世代を超えた交流を通して、子どもたちの豊かな感性を育み、村民の郷土愛を深める活動を展開してまいります。

各施策の確実な遂行と充実を図り、子どもも大人もそれぞれに自分の持ち味を発揮しながら、自立的にしなやかに生きていくことができる力を育むための東海村の教育を推進してまいります。

令和6年6月

東海村教育委員会教育長 伴 敦夫

目次

I 東海村の概況	1	7 協議会・審議会・委員会	38
II 教育委員会		8 各種団体への補助金一覧	39
1 教育委員会	2	9 令和5年度東海村教育委員会の 権限に属する事務の点検及び評価	40
2 教育委員会事務局の組織図	2	10 令和5年度東海村教育振興大会	41
3 主な事務分掌	3	VIII 資料編～学校教育～	
4 令和6年度教育予算	5	1 小中学校の児童生徒数, 職員数	42
III 東海村教育振興基本計画	7	2 小中学校施設の概要	43
ーとうかい教育プラン2025ー体系図		3 村立幼稚園の幼児数, 職員数, 施設の概要	43
IV 教育分野における個別計画	10	4 その他	44
V 令和6年度東海村教育行政の 重点施策	13	IX 資料編～生涯学習～	
VI 事業の概要	14	1 東海村の文化財	46
VII 資料編～教育委員会～		2 社会教育施設一覧	52
1 東海村教育委員会の沿革	30	3 社会教育施設の利用状況	52
2～4 歴代教育委員・委員長・教育長	33	4 学校開放事業	55
5 令和5年度教育委員会の活動	34	5 関連団体組織	55
6 教育委員会事務局職員数	37	教育関係施設の位置図	59

東海村教育委員会関係 電話番号

(東海村役場内)	029(282)1711		
学校教育課 企画総務担当	内線 1412	東海中学校	029(282)1625
〃 学校教育担当	内線 1413	東海南中学校	029(282)7821
指導室 幼児・学校教育指導担当	内線 1472	白方小学校	029(282)2680
子育て支援課 計画推進・施設担当	内線 1189	照沼小学校	029(282)2024
認定・給付担当	内線 1185	中丸小学校	029(282)2767
(歴史と未来の交流館内)	029(287)0851	石神小学校	029(282)2005
生涯学習課 文化芸術・スポーツ推進担当		舟石川小学校	029(282)9238
〃 博物館・文化財担当		村松小学校	029(282)4885
〃 青少年担当			
〃 青少年センター面接相談(要予約)	029(282)7049	村松幼稚園	029(282)2867
〃 小中高校生の心の悩み電話相談 (祝日を除く木・土曜日の14:30～17:30のみ)	029(282)7070	石神幼稚園	029(282)3100
		とうかい村松宿こども園	029(282)3700
(中央公民館内)			
生涯学習課 生涯学習担当	029(282)3329		
(図書館内)		東海文化センター	029(282)8511
図書館 図書館担当	029(282)3435	東海村総合体育館	029(283)0673
指導室 教育支援センター	029(282)7811	東海村テニスコート	029(282)8571
		東海ステーションギャラリー	029(287)3680
(なごみ東海村総合支援センター内)		東海スイミングプラザ	029(287)0807
指導室 子ども発達支援センター	029(282)3443		(開園期間のみ)

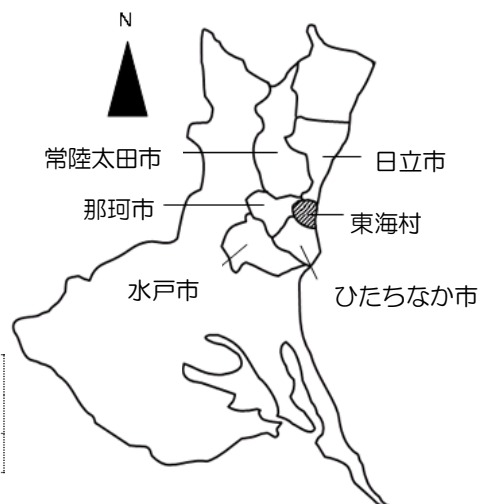
I 東海村の概況

1 位置と地勢

東海村は、茨城県の県庁所在地である水戸市の北東約15kmに位置し、東は太平洋に面し、北は久慈川が流れています。

低地は水田地帯、台地は畑地と住宅地が広がり、東へ緩やかに傾斜した先端が砂防林となっています。

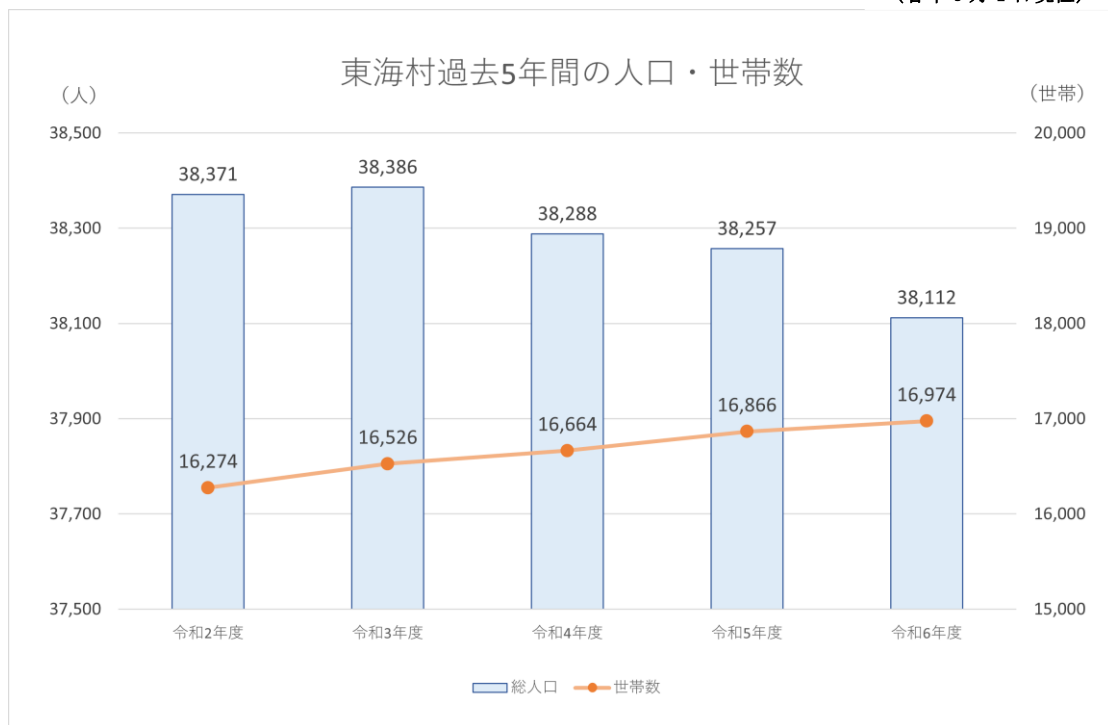
面積(km ²)	位置		広狭(km)		海拔(m)
	東経	北緯	東西	南北	
38.02	140° 34'	36° 28'	7.9	7.9	~37



2 人口の概況

令和6年5月1日現在の住民基本台帳による総人口（外国人含む）は、38,112人（うち男19,358人、女18,754人）、世帯数は16,974戸となっています。

（各年5月1日現在）



3 沿革

市制町村制の公布（明治21年（1888年））により、明治22年（1889年）石神村・村松村が発足し、昭和30年（1955年）3月31日、町村合併促進法によって両村が合併、東海村が誕生しました。村名の由来は、両村が組合立で設置していた東海中学校から「東海」をとったもので、藤田東湖の『正気の歌』の一節「卓立ス東海ノ浜」から引用したものです。

昭和31年（1956年）に日本原子力研究所の設置が決定し、以後、数々の原子力関連施設が設置されました。東海村では、安全の確保を最優先し、「原子力平和利用推進・核兵器廃絶宣言」を行うなど、村民の生命や財産を守り、安心して暮らせるまちづくりを実践してきました。

国際交流の面では、昭和56年（1981年）にアメリカ合衆国・アイダホフォールズ市と姉妹都市盟約を結び、交換留学生の派遣や受け入れを行う等、友好を深めています。

Ⅱ 教育委員会

1 教育委員会

教育委員会は、首長から独立した行政委員会として、各都道府県と市区町村等に置かれる合議制の執行機関で、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき運営されており、学校の運営や管理、教育方針、青少年教育等、教育に関する事項について管理・執行しています。

平成 27 年 4 月 1 日には、地方教育行政における責任の明確化・迅速な危機管理体制の構築・首長との連携の強化を図ることを目的に法改正され、本村では旧制度における教育長の任期満了に伴い、平成 28 年 1 月 1 日に新体制へ移行しました。

(1) 教育長と教育委員

職 名	氏 名	任 期	備考
教育長	伴 敦夫	令和 4. 1. 1～令和 6.12.31 (2 期)	元学校長 元水戸教育事務所長
教育長職務代理人	藤田 秀美	令和 5.11. 1～令和 9.10.31 (3 期)	元学校長
委員	高崎 あす美	令和 2.11. 1～令和 6.10.31 (2 期)	保護者
委員	渡辺 克平	令和 3.11. 1～令和 7.10.31 (2 期)	元副校長
委員	小林 祐子	令和 4.11. 1～令和 8.10.31 (2 期)	元私立こども園長，元学校長

(2) 主な活動内容

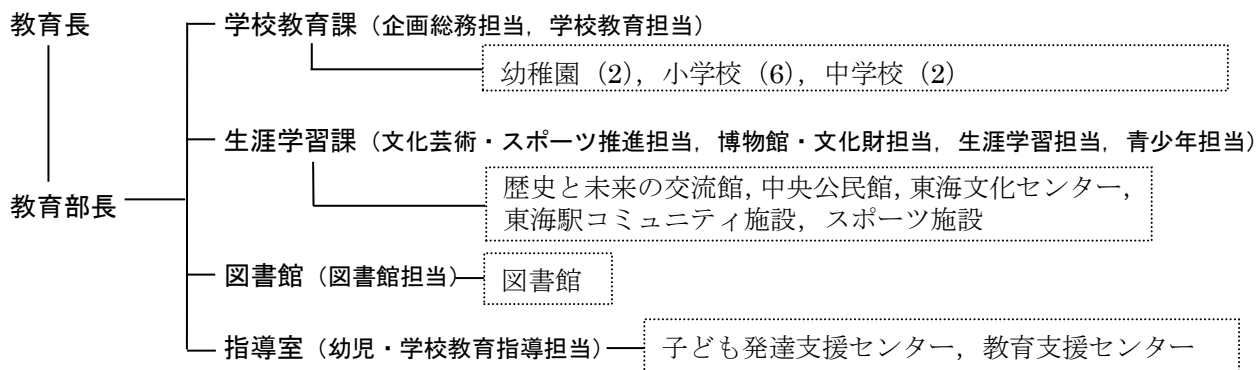
教育委員会の会議において、教育行政における重要事項や基本方針等を決定し、それに基づいて教育長が具体的な事務を執行しています。原則として毎月 25 日に開催する「定例会」及び必要に応じて招集する「臨時会」があります。また法改正に伴い、首長部局との連携を強化するため、総合教育会議に出席し、本村教育の課題や在るべき姿等を共有、意思疎通を図っています。

その他、学校行事（入学式・卒業式・運動会）やその他の教育関連行事への参加、学校訪問等を行い、教育現場の実情を踏まえながら、より良い教育行政を目指し活動しています。

※会議の内容や委員の活動内容等については、34～36 頁を参照。

2 教育委員会事務局の組織図

教育委員会には、指導主事や事務職員等で構成する事務局が置かれています。教育長は、この事務局を統括し、所属する職員を指揮監督します。



※平成 27 年度の組織機構の見直しに伴い、幼稚園に係る事務については、福祉部子育て支援課が補助執行しています。

3 主な事務分掌

(1) 学校教育課

【企画総務担当】・・・教育委員会事務局の総務，教育長秘書業務等

教育行政の基本的な計画や重要事項（教育振興基本計画，教育委員会事務点検・評価等）／
教育行政に係る広報／定例・臨時教育委員会／総合教育会議／教育委員会規則等の制定・改廃／
教育行政に係る相談，請願，陳情等の受付／教育長秘書事務／共催・後援／統計調査／
総括安全衛生委員会／小中学校の設置や廃止／通学区域の設定や変更／教育振興大会／
東海村奨学金／就学援助／小・中学生各種大会派遣費補助金／学校評議員及び学校運営協議会

【学校教育担当】・・・小中学校の就学及び予算経理，学校給食

児童生徒の就学（入学・転学・退学）／学級編制／
通学の安全／教科書の無償給与／備品や ICT 教材の整備／
施設の維持管理／小中学校の運営管理／学校保健／学校給食／
財産の管理／教職員及び児童生徒の健康診断／
小中学校の修繕や改修／整備計画の策定／必要な用地の取得／
実態調査・施設台帳の整備



アレルギー対応給食

※幼稚園に係る事務については、施設整備を含め、平成27年度から福祉部子育て支援課が補助執行しています。

(2) 生涯学習課

【文化芸術・スポーツ推進担当】・・・文化芸術の振興，関連施設の管理，スポーツ振興

文化芸術活動に対する支援／
指定管理者（（公財）東海村文化・スポーツ振興財団）の指導／
東海文化センターや東海駅コミュニティ施設の維持管理／
スポーツ振興に関する計画推進・事業支援／
スポーツ推進委員協議会の運営／スポーツに係る学校施設の利用／
スポーツ関係団体の育成や支援／スポーツ施設の維持管理／
歴史と未来の交流館の維持管理／文教地区駐車場整備計画の推進



東海村オリジナルニュースポーツ
「イモソーリレー」

【博物館・文化財担当】・・・文化財保護・活用，村の歴史・自然に関する調査研究・資料収集・ 保管・展示・教育普及

文化財保護・活用に関する計画の推進／文化財保護審議会／文化財の指定・登録・管理・保存・調
査研究／埋蔵文化財の保護／文化財の展示・教育普及／とうかいまると博物館の運営／宇宙線
ミュオンによる古墳探求プロジェクト



歴史と未来の交流館

【生涯学習担当】・・・生涯学習全般，中央公民館

社会教育振興基本計画の推進／
社会教育委員会／公民館運営審議会／
社会教育関係団体の育成や支援／
定期講座や講習会等の開催／はたちの集い／
スカシユリ増殖／中央公民館の維持管理



公民館講座「自分でできる整体」

【青少年担当】・・・青少年の健全育成

青少年健全育成に関する計画の策定・事業の実施／
青少年をとりまく環境浄化等／青少年相談／
青少年団体の育成や指導／家庭教育／
エンジョイ・サマースクール／
とうかい子どもキャンパスの実施／東海やったん祭／
学校連携（ジョイント事業）



「東海やったん祭」での東海村子ども会
育成連合会企画「人間すごろく」

(3) 図書館

【図書館担当】・・・図書館の管理・運営

図書館の企画運営や広報／図書館施設等の維持管理／図書館協議会／館内閲覧や館外貸出し／
図書館資料（寄贈寄託含む）の選定や管理／読書相談や参考相談／図書館ボランティア／
コミュニティセンター図書コーナーの管理／子ども読書活動推進計画／読書推進／東海村電子図書館

(4) 指導室

**【幼児・学校教育指導担当】・・・村内の幼児教育施設・小中学校の教職員研修，
教育活動への指導助言，関連施設の管理・運営**

教育計画や学校経営／教職員の研修や研究／
教育内容，教育課程，学習指導・生徒指導への指導助言／
教科書採択に必要な資料収集，教材の取扱い／
教育相談・教育支援／キャリア教育に係る事業計画／
教育支援センター・子ども発達支援センターの運営／
小・中学校の村費会計年度任用職員に係る任免及び事業運営や
研修等／平和大使の派遣／「立志の年」事業



タブレットを活用した授業風景

4 令和6年度教育予算

(1) 教育費予算

(単位：千円)

項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
教育費	3,537,881	3,479,261	58,620	1,229,354	2,308,527
教育総務費	526,256	436,657	89,599	52,942	473,314
教育委員会費	1,834	1,834	0	0	1,834
事務局費	204,954	176,332	28,622	4,234	200,720
教育指導費	319,468	258,491	60,977	48,708	270,760
小学校費	785,960	616,338	169,622	283,905	502,055
学校管理費	784,354	483,686	300,668	283,905	500,449
教育振興費	1,606	132,652	△131,046	0	1,606
中学校費	251,299	594,331	△343,032	36,456	214,843
学校管理費	250,881	516,494	△265,613	36,456	214,425
教育振興費	418	77,837	△77,419	0	418
幼稚園費	494,981	596,942	△101,961	216,207	278,774
園管理費	494,981	596,942	△101,961	216,207	278,774
社会教育費	1,007,196	804,738	202,458	372,713	634,483
社会教育総務費	533,575	355,416	178,159	256,229	277,346
文化振興費	73,207	63,088	10,119	8,266	64,941
文化センター費	85,835	82,778	3,057	2,548	83,287
駅コミュニティ施設費	155,114	43,038	112,076	73,042	82,072
青少年対策費	22,847	21,328	1,519	62	22,785
公民館費	23,020	24,196	△1,176	25	22,995
図書館費	113,598	214,894	△101,296	32,541	81,057
保健体育費	472,189	430,255	41,934	267,131	205,058
保健体育総務費	237,381	236,103	1,278	177,375	60,006
社会体育費	234,808	194,152	40,656	89,756	145,052

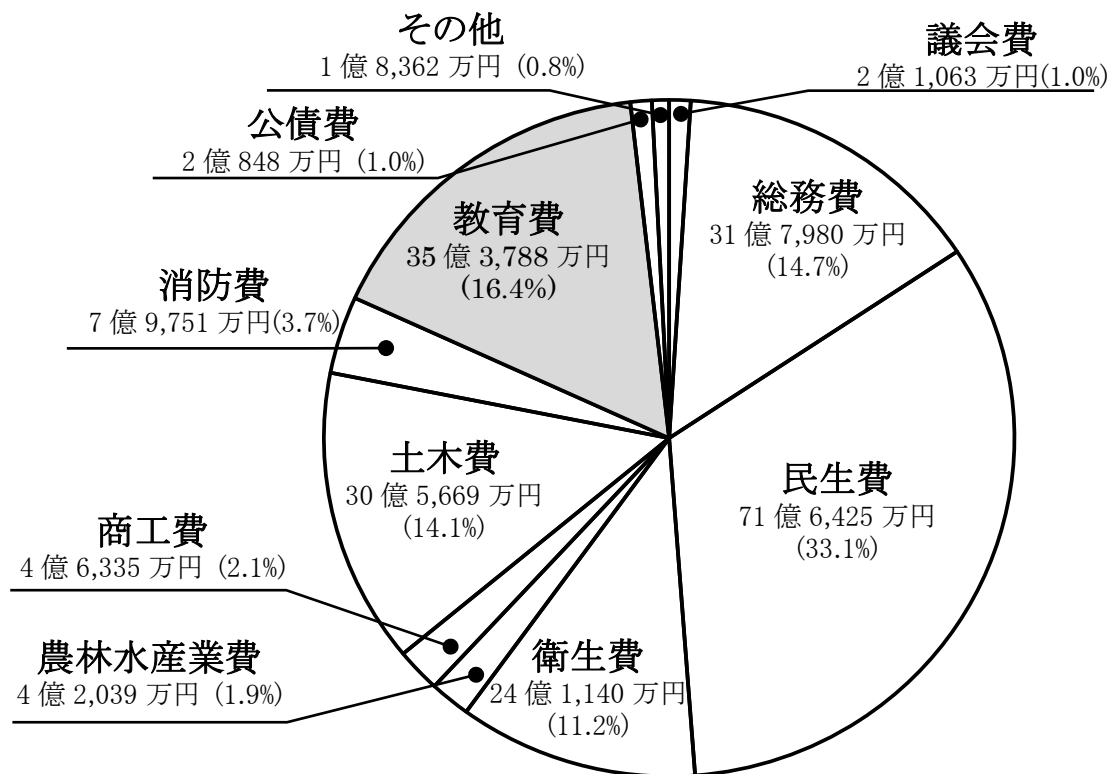
※ 「特定財源」は国県支出金や使用料及び手数料等、財源の使途が特定されている収入です。

※ 「一般財源」は地方税等、財源の使途が特定されていない収入です。

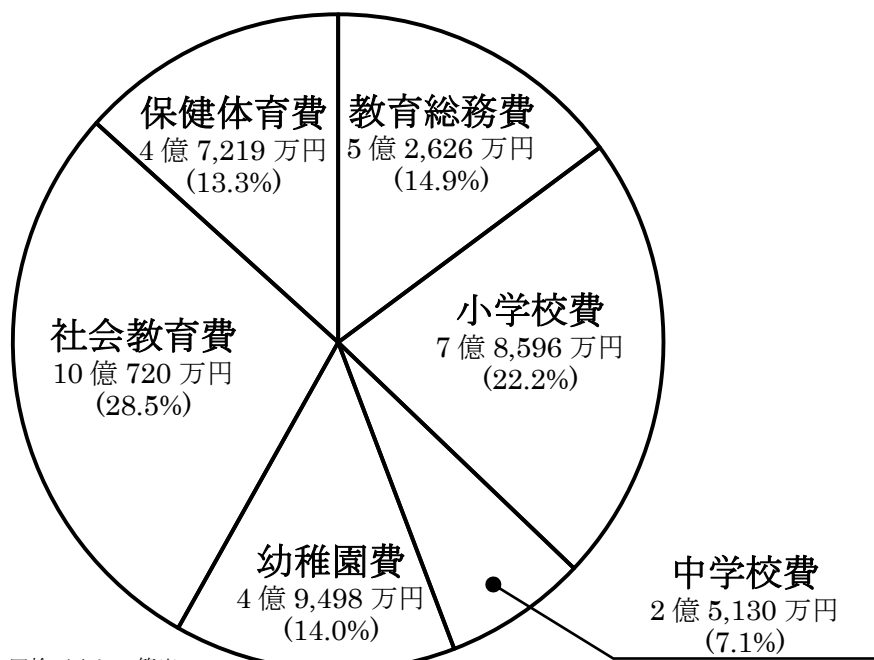
(2) 予算の割合

令和6年度東海村一般会計（歳出）総額は216億3,400万円、うち教育費の占める割合は16.4%となります。

《東海村一般会計（216億3,400万円）》



《教育費内訳（35億3,788万円）》



※ グラフは小数点第1位を四捨五入して算出。

《政策の柱1》 確かな学びと豊かな心

施策

幼児教育の充実化

- ・ 幼児期からの質の高い教育の提供を目指します

児童生徒一人ひとりの学びの成立

- ・ 質の高い教育の提供を目指します
- ・ 教職員の指導力と教育活動の充実を図ります

時代の変化やグローバル社会に対応できる教育の推進

- ・ 主体的・対話的で深い学びの実現を目指します
- ・ ESD の視点に立った教育課程の充実を図ります
- ・ 多様な体験活動の機会を充実させます

豊かな心を育む教育活動の推進

- ・ 幼児教育における心の教育，小中学校の道徳教育・人権教育を推進し，豊かな情操や道徳心を培います
- ・ “ことば” と“ところ” を育む村立図書館を運営します

《政策の柱2》 学べる環境づくり

施策

学校における教材等の教育環境の充実

- ・ 教材等の整備を推進します
- ・ 学校図書館の整備充実を図ります

教職員の教育環境の充実

- ・ 職場環境を改善します

多様なニーズに対応した教育機会の提供

- ・ すべての子どもたちが安全・安心に学ぶことのできる居場所づくりを推進します
- ・ 特別な支援が必要な幼児，児童生徒への教育を支援します
- ・ 保護者の経済的負担の軽減を図ります

安心・安全で質の高い教育施設等の整備の推進

- ・ 時代の流れに応じた学校の新たな姿を展開します
- ・ 安全で安心して学べるよう施設を整備します

《政策の柱3》 多様な世代・個性のつながりと交流

施策

地域における子どもたちの安全確保

- ・地域と連携して子どもたちの安全を守ります

家庭・地域の教育力の向上

- ・家庭の教育力の向上を推進します
- ・地域の教育力の向上を推進します

多様な世代の学びの充実

- ・多世代が集い、東海村を学び、発信する環境を整備します
- ・情報と学習機会を提供します

文化芸術活動の推進

- ・文化芸術活動を支援します

《政策の柱4》 ふるさとを次世代につなぐ

施策

ふるさと東海村の歴史・文化・自然の次世代への継承

- ・ふるさと東海村について学ぶ機会を提供し郷土愛を深めます
- ・文化財を次世代に引き継ぎます

《政策の柱5》 健全な心と体の育成

施策

学校保健教育・保健管理の推進

- ・幼児、児童生徒の健やかな体づくりを推進します

健全な心身を育む食の提供

- ・学校における食育を推進します
- ・安全で安心な、栄養バランスのとれた学校給食等を提供します

青少年の健全な育成

- ・青少年の豊かな人間性を育み、非行化防止を推進します

村民一人ひとりのスポーツの日常化

- ・多くの人がスポーツに親しむことができる環境づくりを推進します

IV 教育分野における個別計画

東海村教育振興基本計画に関連する各個別計画の概要を掲載します。

村立保育所、幼稚園等に関する再編整備基本計画 ＜令和５年度改訂版＞		子育て支援課
計画の目的	今後の就学前の子どもの数と保育ニーズの変化を見極めた上で、適正な施設数と将来において必要となる保育の量を確保し、待機児童の解消を図るとともに「質の高い教育・保育」を実施する。	
計画の期間	令和５年度～令和７年度	
基本理念	子育て世代が安心して子どもを産み育てることができる環境を整備する	
主な施策	(1)適正な施設数及び必要な保育量の確保 (2)幼児教育・保育サービスの質の向上 (3)待機児童の解消	

第二期東海村子ども・子育て支援事業計画		子育て支援課
計画の目的	教育・保育や子育て支援に関する事業の質・量を充実させるとともに、家庭、学校、地域、職域などの社会のあらゆる場において、すべての人が子ども・子育て支援についての関心や理解を深め、それぞれが協働しながら各々の役割を果たしていくまちづくりを推進する。	
計画の期間	令和２年度～令和６年度	
基本理念	子どもの成長と子育て家庭を社会全体で支援し、「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指す	
主な施策	(1)幼児期の教育・保育の確保 (2)地域子ども・子育て支援事業の充実 (3)安心して子育てができる環境の整備	

東海村文化財保護・活用計画		生涯学習課
計画の目的	文化財を地域の歴史の中で捉え、保護し、次世代へ繋げ、東海村の歴史・文化を生かした魅力あるまちづくりを推進する。	
計画の期間	平成３０年度～令和８年度	
基本理念	ふるさと東海村の歴史と自然を「学び・理解し・共有する」ことを通して、郷土の誇るべき文化財を次世代へ継承するとともに、ひとづくり、まちづくりに活用し、未来を展望する。	
主な施策	(1)文化財の調査・把握（分野別の計画的な調査の実施、埋蔵文化財の調査・研究） (2)文化財の保護・活用を図り、東海村の文化財として村民が共有する。（文化財の指定・登録と収集・保存、公開・活用、史跡等の保全・整備） (3)文化財を通じてひとづくり、まちづくりへ展開し、未来を展望する。（関連文化財群の調査研究、とうかいまると博物館の整備・推進、文化財保護活動を行う人材育成、広報・情報発信の充実化）	

茨城県指定史跡 石神城跡整備基本計画		生涯学習課
計画の目的	計画的な整備により石神城跡を守り，魅力を伝え，安全・快適に人々が楽しめる史跡公園とすることを目的とする。	
計画の期間	令和２年度～令和１１年度	
基本理念	下記の整備基本方針に基づき整備を進める (1)文化財としての価値を守るための整備 (2)石神城の魅力を分かりやすく伝える整備 (3)村民が積極的に活用できる整備 (4)維持管理のしやすさに配慮した整備	
主な施策	(1)アクセス・見学ルートの設定 (2)石神城跡について学べる解説板の設置 (3)訪れやすい環境とするための駐車場等の整備	

第２期東海村スポーツ推進計画		生涯学習課
計画の目的	運動・スポーツを取り巻く環境の変化に応じて施策を総合的かつ計画的に推進し，運動・スポーツ実施率の向上及び運動・スポーツを通した「地域のつながりづくり」「まちのにぎわいづくり」に向けた施策を主体的に展開する。	
計画の期間	令和６年度～令和１０年度	
基本理念	運動・スポーツを通して人がつながり，まちが元気になる	
主な施策	(1)スポーツに親しむ機会の創出 (2)スポーツを取り巻く環境の充実 (3)運動・スポーツを通したまちの魅力発信	

東海村社会教育振興基本計画		生涯学習課
計画の目的	全ての村民が取り組む生涯学習を実現するために，学校教育と社会教育とが一層の融合と共に，地域社会とも協働することで，人づくり，つながりづくり及び地域づくりを目指し，社会教育の更なる振興を行う。	
計画の期間	令和４年度～令和７年度	
基本理念	誰もが学びを深め，東海村をより好きになり，地域の人たちとつながり，心が潤って素敵なまちとなる	
主な施策	(1)青少年の学習・体験環境の構築と実践 (2)公民館講座の学習環境の構築と実践 (3)郷土（自然・歴史）学習環境の構築と実践 (4)生涯スポーツ環境の構築と実践 (5)文化・芸術環境の構築と実践 (6)図書（読書）環境の構築と実践	

第3次子ども読書活動推進計画		図書館
計画の目的	子どもたちや保護者に読書の楽しさ、大切さを伝え、家庭や学校などで子どもたちが本に触れ、豊かな心と言葉を育むことを目的とする。	
計画の期間	令和2年度～令和6年度	
基本理念	子どもが読書で輝くまちづくり ～“こころ”と“ことば”を育てるために～	
主な施策	(1) 家庭に対し、子どもの読書環境づくりの大切さを呼びかける (2) 子ども、特に青少年に対し、読書の大切さを呼びかける (3) 学校等、地域、行政が連携し、子どもの読書推進に努める	

V 令和6年度 東海村教育行政の重点施策

本年度、教育委員会各課室が重点的に取り組む事業をご紹介します。（令和6年度組織目標から抜粋）

学 校 教 育 課

- 多様なニーズに対応した教育機会を提供する
- 教職員が子どもたちに対し真摯に向き合える教育環境の充実を図る
- 健全な心身を育む食を提供する

【重点取組項目】

1. 若い世代の経済的負担の軽減
2. 安全で安心な、栄養バランスのとれた学校給食等を提供する
3. 全庁一丸となった業務改革「BPR・しごとの仕方改革」の遂行

生 涯 学 習 課

- 村民の生涯にわたる自主的、継続的な学習活動を支援し、多様な学習機会を提供する
- 様々な社会教育活動（きっかけづくり）を通して、人づくり、地域社会の活性化に寄与する
- 文化財の保護・活用を通じて、村民が郷土への理解と愛着が深められるようにする

【重点取組項目】

1. スポーツ振興のための課題整理と文化芸術の活性化の推進
2. 官民共創による郷土理解とほこりや愛着を育む事業の展開
3. 多様な主体と連携した青少年育成施策の展開
4. 行政課題や住民ニーズを踏まえた社会教育施策の実施
5. 全庁一丸となった業務改革の遂行

図 書 館

- “ことば”と“こころ”を育む子どもの読書活動の推進
- 村民の知識と文化的な成長を支える活動の推進
- デジタル化時代に即したサービス・業務の推進

【重点取組項目】

1. 「第四次子ども読書活動推進計画」の策定
2. 電子図書館利用促進
3. 図書館開館40周年記念事業の企画
4. 全庁一丸となった業務改革「BPR・しごとの仕方改革」の遂行

指 導 室

- 生きる力と豊かな心を育む特色ある教育の推進
- 不登校児童生徒への対策推進
- 業務改革の遂行

【重点取組項目】

1. 生きる力と豊かな心を育む特色ある教育の推進
2. 不登校児童生徒への対策推進
3. 業務改革の遂行

VI 事業の概要

東海村教育委員会が実施する事業の概要について、「東海村教育振興基本計画—とうかい教育プラン 2025—」に掲げる施策に沿って紹介いたします。

※ 各種団体への補助事業については、39 頁に掲載しています。

※ 東海村役場庁舎内（電話 029-282-1711）の部署は、内線番号を掲載しています。

確かな学びと豊かな心

東海村立幼稚園の幼児教育 ————— 【幼児期からの質の高い教育の提供】

村内在住の 3, 4, 5 歳児を対象に、遊びや人との関わりを通して「生きる力」の基礎を育む幼児期の教育を推進します。

- 保育内容
 - ・ 基本的な生活習慣の定着
 - ・ こ保幼小連携による円滑な小学校教育への移行
 - ・ 多様な動きが経験できる運動遊び
 - ・ 集団生活の面白さを味わえる活動
 - ・ 集団保育を活かした社会性や豊かな感性の育成
 - ・ 地域や小学校、保育所との交流活動

● 教育時間

	年齢	教育時間	備考
幼稚園	3 歳児	9 : 00～14 : 30	【村 松】入園式から 1 週間程度 11:30, その後 1 週間程度 13:30 降園 【石 神】入園式のみ 11 : 30 降園
	4・5 歳児		—
こども園	3 歳児	9 : 00～13 : 00	入園式の属する週の金曜日まで毎日 11 : 30 降園
	4・5 歳児	9 : 00～14 : 30	—

- 保育料 保育料（利用者負担額）は無料です。
- 実費徴収 施設ごとに毎月給食費（ご飯・牛乳・おやつ代等）や教材費，P T A 会費等の徴収があります。
- 入園手続 中丸小，舟石川小，白方小及び村松小学校区は村松幼稚園に入園の申し込みができます。石神小，照沼小及びその他学区は石神幼稚園又はとうかい村松宿こども園に入園の申し込みができます。新年度の入園については，10 月頃（予定）に各幼稚園等で入園願の配付・申込み受付を行います。
- 問い合わせ 保育内容に関すること：指導室（内線 1472）
その他：各村立幼稚園・認定こども園，子育て支援課【認定・給付担当】（内線 1185）

預かり保育 ————— 【幼児期からの質の高い教育の提供】

子育て支援の充実を図るため，村立幼稚園等において預かり保育を実施しています。

- 対象者 村立幼稚園・認定こども園(教育認定)の在籍園児で，保護者が以下に該当する場合

就労・就学／通院，家族の通院介助，看護・介護／学校行事・自治会等の会合参加
妊娠・出産／病気・怪我・障がい／求職活動／冠婚葬祭／一時的な休息／事故・災害・
その他やむを得ず家庭での保育が困難

●実施時間

	村松幼稚園	石神幼稚園	とうかい村松宿こども園
通常教育期間	教育時間終了後～18:00		教育時間終了後～18:30
長期休業日	8:30～18:00		8:40～18:30

- 利用料 幼稚園は 16:30 までの利用で 450 円，18:00 までの利用で 550 円，認定こども園は 2 時間以上 700 円，2 時間未満 350 円。

※保育料階層区分が第 1 階層・第 2 階層の方は軽減措置あり

※保護者の就労，疾病等により保育の必要性があると認定された場合は一部無償

- 実施日 在籍する各幼稚園等にご確認ください。

- 申し込み・問い合わせ 各村立幼稚園・認定こども園

未就園児の親子支援 ————— 【幼児期からの質の高い教育の提供】

就園前の親子を対象に，同年齢の幼児同士や親子の触れ合い，保護者同士の仲間づくりを支援します。

- 子育て支援室

・Hug Hug（村松幼稚園）

- 未就園児向け親子クラブ

・なかよしクラブ（石神幼稚園）

・にこにこクラブ（とうかい村松宿こども園）

- 申し込み・問い合わせ 各村立幼稚園・認定こども園



教育・保育支援員及び生活指導員の配置 ———— 【幼児期からの質の高い教育の提供】【質の高い教育の提供】

特別な支援が必要な幼児・児童生徒が，自立と社会参加できる力を培うため，村立幼稚園・認定こども園に教育・保育支援員を，村立小中学校に生活指導員を配置し，教職員と共に支援に当たります。

	教育・保育支援員	生活指導員
支援内容	園内生活の支援	学習及び校内生活の支援
配置状況	村立幼稚園・認定こども園：22 名 生活の基礎・基本を培う観点から配置	村立小中学校：24 名 集団生活の基礎・社会性を培う観点から配置

- 問い合わせ 指導室（内線 1473），子育て支援課【認定・給付担当】（内線 1185）

社会人講師の活用 ————— 【質の高い教育の提供】

村立幼稚園・認定こども園，小中学校で特色ある教育活動を実践するため，各分野の専門的な知識・技能を有する方々にご協力いただき，学習指導の質的向上を目指します。

- 派遣対象 村立幼稚園・認定こども園，小中学校

- 問い合わせ 指導室（内線 1472）

低学年支援員の配置 ————— 【質の高い教育の提供】

小学校第 1・2 学年に対し，「低学年支援員」を任用し，きめ細かい指導・支援を行います。令和 6 年度は白方小，中丸小，石神小，舟石川小に配置しています。

- 問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1412）

ICT 教育の充実 ————— **【質の高い教育の提供】【教材等の整備の推進】**

児童生徒一人一台 PC 端末、普通教室及び特別教室に配置した電子黒板等の ICT 機器を活用し、児童生徒一人ひとりの学習の自立を第一とした確かな学力が身につく教育を推進します。合わせて、教職員の ICT 指導力の育成も進めます。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1419）

学校図書館指導員の配置 ————— **【質の高い教育の提供】**

児童生徒の読書活動を推進するとともに、本と触れ合う楽しさや豊かな感性を育てます。

- 支援内容 校内における読書活動推進に関わる活動
ティーム・ティーチングによる授業時の支援
読み聞かせ等
- 配置状況 各小中学校に 1 名配置（8 名）
- 問い合わせ 指導室（内線 1472）

スタディ・サポーターの配置 ————— **【質の高い教育の提供】**

学習を支援する教員を配置し、一人ひとりの実態に応じた支援を行います。基礎的・基本的な知識や技能の習得と、それを活用する思考力、判断力、表現力を育てます。

- 支援内容 ティーム・ティーチングや少人数での学習時に、担当・担任教師と共に個々の児童生徒の学習を支援します。
- 配置状況 小学校（6 名）、中学校（6 名）
- 問い合わせ 指導室（内線 1471）

教科特別指導員の配置 ————— **【質の高い教育の提供】**

サイエンス、美術、ICT 分野の専門的な知識・技能を有する講師を各学校に派遣します。

- 活動内容 担任や担当とのティーム・ティーチングによる学習指導、準備・片付けの補助
- 対象学校 各小学校（教科特別指導員）
- 問い合わせ 指導室（内線 1471）

研究指定校（園）による実践研究の実施 ————— **【教職員の指導力と教育活動の充実】**

幼稚園・認定こども園・小中学校教職員の指導力向上のため、さまざまな研修を行っています。特に村では、実践研究を重点的に実施する研究指定校（園）を決め、その研究を村内外に広める取り組みをしています。

- 令和 5・6 年度研究指定校 中丸小学校
研究主題 「自分の思いや考えを表現し、お互いを高め合える児童の育成」
～「なかめるタイム」を通して～
- 問い合わせ 指導室（内線 1473）

訪問指導 ————— 【教職員の指導力と教育活動の充実】

幼児児童生徒が学ぶ喜びを味わえるよう、各種訪問指導を実施し、教職員の資質向上を図ります。

- 対象 幼児教育施設、小中学校の教職員
- 内容 計画訪問（各校（園・所）年1回）、指導室訪問（各校年1回）、要請訪問（随時）、生徒指導訪問（中学校年2回）、教育委員訪問（各校（園）年1回）
- 問い合わせ 指導室（内線 1471）

学校運営推進委員会の実施 ————— 【教職員の指導力と教育活動の充実】

新しい学校づくりを進めるため、重要な学校教育課題に関して研究協議を行っています。具体的には、各学校の学校づくりについて校長先生が発表し合ったり、学力向上や生徒指導の在り方について、各学校の代表者が集まって研究協議を行ったりしています。

- 問い合わせ 指導室（内線 1472）

マイスクール推進事業 ————— 【教職員の指導力と教育活動の充実】

創造的で活力ある学校づくりを進めるため、毎年度、各学校が創意工夫を生かした教育活動を計画・実践し、児童生徒の実態や学校の特性、地域性を生かした特色ある教育活動を実施します。

- 令和6年度 各校の活動内容

白方小学校：「目を輝かせて自然とかかわる児童を育てるプロジェクト」推進事業
照沼小学校：「郷土で学ぶ みんなと歩む 照沼の子」推進事業
中丸小学校：地域とともにつくる「活力と潤いのある学校」推進事業
～花と本と絵、そして音色の響く学校づくりを通して～
石神小学校：地域と共に育てる「本気、元気、やる気」の石神魂 育成推進事業
舟石川小学校：「運動大好き 体力アップ」推進事業
村松小学校：みんな集まれ 村松ビオトープ大作戦
東海中学校：「学び」の基礎としての学校図書館活用推進事業
東海南中学校：SDGsのゴールを目指す生徒会活動

- 問い合わせ 指導室（内線 1472）

外国語指導講師（NLT）の配置 ————— 【主体的・対話的で深い学びの実現】

外国語指導講師（NLT）を配置し、小学校では英語を聞いたり話したりして英語に慣れ親しみ、中学校では実践的な英語によるコミュニケーション能力を高めます。また、村立幼稚園・認定こども園や保育所にも週1回訪問し、幼児が英語に触れる機会を作っています。

- 活動内容 外国語活動や外国語（英語）の授業における指導
村立幼児教育施設での英語を使った活動
- 対象園・学校 小学校（6名）、中学校（2名）、幼児教育施設（1名）
- 問い合わせ 指導室（内線 1472）

平和大使の派遣 ————— 【多様な体験活動の機会の充実】

戦争の悲惨さを後世に伝える意義と平和を尊ぶ思いを学習するため、毎年8月、広島平和記念式典に村立小中学生の代表者（希望者から審査）を派遣します。

各学校では、事前準備や報告会を通して平和学習を推進します。

●問い合わせ 指導室（内線 1471）



令和5年度 平和大使

立志式 ————— 【多様な体験活動の機会の充実】

「生きる力」を身に付けるキャリア教育の一環として、職場体験学習やボランティアの校外学習等、さまざまな体験を行います。その体験を通して学んだり、感じたりしたことを基に、未来への新たな決意を考えるため、毎年2月に立志式を行っています。

- 対象者 村立中学校2年生
- 令和6年度開催日 令和7年2月6日（木）
- 問い合わせ 指導室（内線 1471）



令和5年度立志式

学校運営協議会（コミュニティ・スクール） ————— 【多様な体験活動の機会の充実】

地域とともに在る学校を目指し、村立小学校6校に学校運営協議会を設置しています。協議会では、地域団体から選出された委員が学校の運営方針を承認・評価するほか、学校と地域の連携に関して意見を述べ、地域との協働をすすめています。

●問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1412）

ブックスタート ————— 【ことばとところを育む図書館の運営】

子育て支援課・健康増進課と連携し、5ヶ月乳児健診時にブックスタートパック（絵本1冊、絵本リスト、育児支援パンフレット等）を配布します。また、フォローアップ事業として「赤ちゃんのためのおはなし会」を開催するほか、毎月第1・3木曜日の午前中に「あかちゃんタイム」を実施します。

※令和6年4月1日現在、ブックスタートにおいて、ボランティアによる対面での読み聞かせを中止しています。

●問い合わせ 図書館（029-282-3435）

「第三次東海村子ども読書活動推進計画」の推進 ————— 【ことばとところを育む図書館の運営】

「第三次東海村子ども読書活動推進計画」及び同実施計画に基づき、家族や身近な人と一緒に本を楽しむ「家読（うちどく）」を主な柱とし、子どもの読書活動を推進します。

令和6年度は第四次計画の策定を進めます。

●問い合わせ 図書館（029-282-3435）

コミュニティセンター図書コーナー ————— 【ことばとところを育む図書館の運営】

村内各コミュニティセンターにも「図書コーナー」が整備されています。本・雑誌の貸出、返却、村立図書館との相互利用ができます。

- 相互利用の例 ・図書館で借りた本をコミュニティセンターに返却する（逆も可能）。
・図書館ホームページで予約した本をコミュニティセンターで受け取る。
- 利用上の注意 ・利用カードの登録は村立図書館をお願いします。
・公共施設広域利用による県央地域市町村の方は利用できません。
- 問い合わせ 図書館（029-282-3435）

図書館ボランティアの育成 ————— 【ことばとところを育む図書館の運営】

定期的なボランティア参加募集や、各ボランティア集会による情報交換、ボランティアを対象とした研修等を行い、図書館ボランティアの活動推進・充実を図ります。

種類	ボランティア活動内容
ブックスタート	5ヶ月健診時における絵本読み聞かせ等 ※現在、活動休止中
読み聞かせ	図書館内でのおはなし会の開催、派遣依頼による出前おはなし会の開催
対面朗読	本を読むのが困難な方への対面朗読
新聞記事切抜き	東海村や原子力に関する新聞記事の切り貼りと掲示（過去分は製本して配架）
資料の書架整理	資料の返却と整理整頓
図書修理	本などの修理

- 問い合わせ 図書館（029-282-3435）

図書館に関する情報の発信 ————— 【ことばとところを育む図書館の運営】

図書館公式ホームページ、東海村公式ホームページ、SNS 等を活用した、積極的な情報発信をしています。

- 問い合わせ 図書館（029-282-3435）

「図書館だより」の発行 ————— 【ことばとところを育む図書館の運営】

奇数月の10日に発行します。発行したものは、館内やコミュニティセンターで配布するほか、小学生のいる家庭及び中学校・保育所・幼稚園・認定こども園に配布します。

- 問い合わせ 図書館（029-282-3435）

「東海村電子図書館」————— 【ことばとところを育む図書館の運営】

「いつでも・どこでも・村民ならだれでも使える図書館サービス」を提供するための、電子資料の貸出・閲覧ができる電子図書館を開設しています。

- アドレス https://web.d-library.jp/tokai_vill/g0101/top/
- 対 象 者 東海村在住・在勤・在学の方
- 問い合わせ 図書館（029-282-3435）



東海村電子図書館
QRコード

学べる環境づくり

産業医の配置 —————【職場環境の改善】

教職員の健康確保に努めるため、全小中学校を対象とした職場巡視や総括安全衛生員会を開催し、職場環境の改善に努めるとともに、長時間勤務者に対する面談を行います。

- 問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1412）

スクールカウンセラーの配置 —————【安全・安心できる居場所づくりの推進】

児童生徒や保護者の悩み・不安等の相談にのるスクールカウンセラーを配置し、学習意欲や子育てに対する意欲を高められるように支援します。

- 対象者 村立小中学校児童生徒及びその保護者（事前に学校で予約が必要です）
- 支援内容 個別の相談、研修会での講話（研修会は学校で計画・実施）
- 問い合わせ 各小中学校、指導室（内線 1472）

教育支援センター —————【安全・安心できる居場所づくりの推進】

さまざまな要因で学校に登校が困難な児童生徒が、学校生活へ復帰できるよう支援するため、教育支援センターを中心に、個別の教育相談、小集団活動、学習支援等を実施します。また、いじめ・ひきこもりに関する電話相談窓口を開設し、相談に応じます。

- 対象者 村内小中学生
- 支援内容 登校しづり、不登校傾向の児童生徒及びその保護者の支援、
いじめ・ひきこもりに関する相談・支援
- 問い合わせ 指導室（内線 1472）、教育支援センター（029-282-7811）

校内フリースクール —————【安全・安心できる居場所づくりの推進】

学校との連携協力の下、学校には行けるが教室に入れない生徒や、不登校生徒で学校に行きたいがまだ教室には入れないと感じている生徒の居場所として開設し、学習支援や教育相談を行い、生徒の自己決定に基づく活動を促進します。

- 対象者 村立中学生
- 支援内容 安心して通級することができる居場所の提供、学習支援、教育相談
- 問い合わせ 指導室（内線 1472）、各中学校

子ども発達支援センター —————【特別な支援が必要な幼児・児童生徒への教育支援】

発達が気になりな子ども、その保護者に対して、専門的な相談及び個別や小集団による指導を行い、子どものよりよい発達を支援します。また、発達支援について、幼稚園や認定こども園、保育所（園）、学校などの相談に応じます。

- 対象 ・村内に住む幼児・児童生徒とその保護者
・幼稚園、認定こども園、保育所（園）、小中学校、関係機関の職員
- 申込方法 直接、センター又は在籍する施設にご相談ください。
- 問い合わせ 指導室（内線 1472）、子ども発達支援センター（029-282-3443）

就学援助の実施 ————— 【保護者の経済的負担軽減】

経済的な理由により就学に必要な費用の支出が困難な村立小中学校に在学する児童生徒の保護者に対し、費用の一部を援助しています。

<要保護・準要保護就学援助制度>

- 対象者 生活保護世帯及び生活保護世帯に準ずる生活困窮世帯の児童生徒（所得制限あり）
- 支給対象 学校給食費の全額、学用品費等の一部
- 支給時期 各学期終了後

※福島県からの避難者についても、該当する児童生徒に対して就学援助を行っています。

<特別支援教育就学奨励費補助金>

- 対象者 特別支援学級に在籍する児童生徒（所得制限あり）
- 支給対象 学校給食費の半額、学用品費等の一部
- 支給時期 年2回
- 申し込み・問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1412）

小・中学生各種大会派遣費補助 ————— 【保護者の経済的負担軽減】

村立小中学校の各種部活動に係る、大会派遣費用の一部を補助しています。

- 対象者 村内の小中学校に在籍する児童・生徒で、各種部活動において東関東大会以上の村の定める大会に派遣される方
- 支給費用と補助額 交通費（全額）、宿泊費（半額、上限有）、楽器運搬費（全額）
※使用する交通手段によっては、交通費は補助対象外となります。
※村内開催の大会については、楽器運搬費のみの補助となります。
※要保護及び準要保護児童・生徒は、宿泊費全額が補助対象となります。
- 手続き 小中学校から学校教育課へ事前申請
- 申し込み・問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1412）

東海村奨学金 ————— 【保護者の経済的負担軽減】

向学心旺盛でありながら経済的理由によって修学が困難な方に、村から奨学金を貸与しています。「修学資金」と「入学準備金」の2種類があります。詳細については募集要項をご覧ください。

（村公式ホームページから閲覧できます。）

●対象学校及び貸与額

学校の種別		修学資金 (月額)	入学準備金 (限度額)
高等学校	国公立	25,000 円	—
	私立	35,000 円	300,000 円
高等専門学校	第1～3 学年	25,000 円	300,000 円
	第4 学年以上	40,000 円	
専修学校	高等課程	35,000 円	300,000 円
	専門課程	40,000 円	500,000 円
大学	国公立	40,000 円	300,000 円
	私立		500,000 円



- 返還 無利息で、卒業した月の1年後の翌月から10年以内に全額を返還いただきます。
- 申し込み・問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1412）

東海村奨学金返還支援事業—————【保護者の経済的負担軽減】

若い世代の経済的負担を軽減することで、村内への移住・定住を促進するとともに、医療・介護・福祉分野における人材を確保するため、前年度の奨学金返還金の一部または全額を補助します。

●対象となる奨学金 東海村奨学金、日本学生支援機構貸与奨学金（第一種）、茨城県奨学資金

●補助の種類 定住補助、就業補助

●補助額 定住補助、就業補助それぞれ前年度返還額の最大半額補助

※定額補助と就業補助の両方に該当する場合は、前年度返還額の最大全額補助を受けることができます。

●補助要件 申請年度の前年度の4月1日から基準日（申請年度の6月1日）まで継続して村に住民登録があり居住している、申請年度の前年度の末日時点で30歳未満である等、複数の要件あり。

●申し込み・問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1412）

スポーツ大会出場奨励金—————【保護者の経済的負担軽減】

地域におけるスポーツの振興及びスポーツによる地域の活性化を図るため、県大会等を経て出場する全国大会（主催等に要件があります）や世界大会に出場する方へ、会場地別に一定額を交付しています。

●問い合わせ 生涯学習課【文化芸術・スポーツ推進担当】（029-287-0851 交流館内）

幼稚園、小中学校施設の維持管理—————【安全で安心して学べる施設整備】

小中学校や幼稚園の施設を維持するためには、適切な管理が必要です。小中学校・幼稚園・学校教育課・子育て支援課が協力しながら、施設の改修（耐震化含む）・修繕、教育に必要な備品の管理、光熱水費の節減など、様々な取り組みを実施しています。

●令和6年度の主な大規模工事

- ・石神小学校校舎長寿命化外装改修工事
- ・村松小学校校舎内装改修工事
- ・小中学校電話設備改修工事

●問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1419）

子育て支援課【計画推進・施設担当】（内線 1189）

社会教育施設の維持管理—————【安全で安心して学べる施設整備】

生涯学習に対する住民ニーズを的確に把握し、学習とその成果の発表の場となる施設の管理・運営を図ります。

●問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】（029-282-3329 中央公民館内）

【文化芸術・スポーツ推進担当】（029-287-0851 交流館内）

図書館（029-282-3435）

多様な世代・個性のつながりと交流

防犯カメラの設置 ————— 【地域における子どもたちの安全確保】

村立幼稚園・認定こども園や小中学校に防犯カメラを設置し、児童生徒の安全・防犯対策に役立てています。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1419）
子育て支援課【計画推進・施設担当】（内線 1189）

AED（自動体外式除細動器）の設置 ————— 【地域における子どもたちの安全確保】

村立幼稚園・認定こども園や小中学校にはAEDを設置しています。小中学校については校舎内及び外壁に設置していることから、校舎が閉まっても使用できます。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1419）
子育て支援課【計画推進・施設担当】（内線 1189）

通学路の安全確保 ————— 【地域における子どもたちの安全確保】

学校及び教育委員会のほか、道路管理者・警察署と連携を図りながら、通学路の安全点検・対策を実施しています。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1419）

通学用ヘルメットの支給 ————— 【地域における子どもたちの安全確保】

村立中学校生徒の登下校時の交通事故防止のため、新中学1年生に対し、通学用ヘルメットを支給しています。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1413）

家庭教育学級の促進 ————— 【家庭の教育力向上推進】

保護者自身が家庭教育の重要性について認識を深めることを目的に、幼稚園PTAと連携し、学習機会や交流会を各幼稚園で実施します。

- 対象 村立幼稚園児の保護者
- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-287-0851 交流館内）

人権教育講演会 ————— 【家庭の教育力向上推進】

人権についての正しい理解や認識を深める機会を提供するため、住民を対象に人権をテーマとした講演会を開催します。

- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】（029-282-3329 中央公民館内）

エンジョイ・サマースクール ————— 【地域の教育力向上推進】

夏季休業中に村内で実施される様々な体験学習活動をスタンプラリー形式で実施します。小学生が自主的に参加するとともに、学ぶ楽しさを感じられるように支援します。

- 参加できる講座 村内各関係団体や事業所が小中学校の夏季休業期間中に開催する講座
- 講座内容（例） 自然観察会、科学実験教室、おみこしづくり、モノづくり講座等
- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-287-0851 交流館内）

青少年育成東海村民会議 —————【地域の教育力向上推進】

村民が一体となって運動を展開し、次代を担う青少年の健全育成を図ることを目的としています。
以下の本部事業の他、親子や地域とのふれあい行事等を中心とした支部事業を推進しています。

＜自然体験学習の旅＞

村内小学4・5・6年生及び中学2・3年生が、大自然の中で集団生活を体験します。小学生の自立心と中学生のリーダーシップを養います。

＜ふるさと体験教室＞

村内小学4・5・6年生を対象に、自分たちの住む「ふるさと東海村」のすばらしさを発見するため、1年間に及ぶ行事を自分たちで企画します。やり遂げることの大切さを学びます。

＜母と子のサロン＞

村内の0歳児（第1子）を持つ母親を対象に、絵本の読み聞かせ、手遊び等のレクリエーションを楽しみながら、育児に関する情報交換や相談等が気軽にできる友達づくりを支援します。

＜ちびっこ集まれ！お父さんと遊ぼう!!＞

村内の2・3歳児を持つ父親を対象に、集団でのゲーム等を通して、父子（親子）の触れ合いの場を提供し、父親の子育て参加を推進します。

●問い合わせ 青少年育成東海村民会議事務局（029-287-0851 生涯学習課 青少年担当）

子ども会 —————【地域の教育力向上推進】

子ども会活動では、社会の一員として必要な知識・技能・態度を「遊び」を通して学ぶことができます。村内の小学生が「仲間」となれるよう、リーダー研修会内での班活動等、心身の成長発達に大切な教育的活動を行っています。

●問い合わせ 東海村子ども会育成連合会事務局（029-287-0851 生涯学習課 青少年担当）

高校生会 —————【地域の教育力向上推進】

高校生会は、自主的・奉仕的活動により、明るい地域づくりに協力するとともに会員相互のふれあいと研鑽を通して、次世代を担う調和のとれた人間形成を図ることを目的に活動しています。

●問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-287-0851 交流館内）

青年会 —————【地域の教育力向上推進】

青年会は、青年相互の親睦と研鑽を通じ、明るい東海村のまちづくりに寄与するとともに、各自の人的成長を図ることを目的に活動しています。

●問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-287-0851 交流館内）

歴史と未来の交流館の適切な維持管理 —————【多世代が集い、東海村を学び、発信する環境の整備】

東海村の歴史や文化の発信拠点として、子どもたちの体験や遊びを通じた活動拠点として、幅広い世代が交流し郷土愛を育む生涯学習の拠点施設として、安全安心に利用していただけるよう、適切な維持管理に努めます。

●問い合わせ 生涯学習課【文化芸術・スポーツ推進担当】
（029-287-0851 交流館内）



展示室1・交流スペース

とうかい子どもキャンパス —————【情報と学習機会の提供】

歴史と未来の交流館を拠点として、子ども達の興味や関心がある科学実験やモノづくり、野外活動といった多岐にわたる体験プログラムを年間を通して行います。

- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】
(029-287-0851 交流館内)



子ども科学講座

中央公民館の講座 —————【情報と学習機会の提供】

村民の学習意欲や時代のニーズを踏まえた講座の企画・募集を行います。

- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】(029-282-3329 中央公民館内)

はたちの集いの企画・運営 —————【情報と学習機会の提供】

年度に20歳となる者で構成する「はたちの集い実行委員会」を組織し、式典の企画及び運営を行います。大人としての自覚と自立を促し、人生の新たな一步を踏み出す契機とします。

- 開催日 令和6年度 令和7年1月11日(土)
令和7年度 令和8年1月10日(土)
令和8年度 令和9年1月9日(土) ※期日は変更になる場合があります。
- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】(029-282-3329 中央公民館内)

芸術祭・文化祭の開催 —————【文化芸術活動の支援】

芸術・文化をより身近なものに感じられるよう、村民のための手作りの芸術祭・文化祭を目指し、実行委員会を組織して運営します。

- 令和6年度開催予定日 ※内容及び期日は変更になる場合があります。
 - 芸術祭 展示部門：令和6年5月12日(日)～6月8日(土)
芸能部門：令和6年6月9日(日)
 - 文化祭 小中学校音楽祭：当面の間、日程見合わせ
展示・催事・芸能部門：令和6年11月2日(土)～11月4日(月祝)
 - こども芸術祭 令和6年12月7日(土)～12月8日(日)
- 問い合わせ 生涯学習課【文化芸術・スポーツ推進担当】(029-287-0851 交流館内)
東海村文化・スポーツ振興財団(029-282-8511)

宇宙線ミュオンによる古墳探求プロジェクト —————【情報と学習機会の提供】

官学連携による人文科学・自然科学の融合プログラムにより、新しい古墳調査法と目される「宇宙線ミュオン」を活用した古墳内部の調査を行います。また、見学会や体験会、講座等(一部対象年齢制限あり)を開催し、郷土理解の促進を図ります。

- 問い合わせ 生涯学習課【博物館・文化財担当】
(029-287-0851 交流館内)



完成間近の「歴史と未来の測定器」

ふるさとを次世代につなぐ

歴史と未来の交流館の適切な維持管理（再掲）———【郷土愛を深める】【文化財を次世代に引き継ぐ】

東海村の歴史や文化の発信拠点として、子どもたちの体験や遊びを通じた活動拠点として、幅広い世代が交流し郷土愛を育む生涯学習の拠点施設として、安全安心に利用していただけるよう、適切な維持管理に努めます。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化芸術・スポーツ推進担当】
(029-287-0851 交流館内)



展示室 2

村花スカシユリ増殖 ———【郷土愛を深める】

絶滅の危機にある村の花スカシユリについて、「村花スカシユリ増殖事業委員会」を組織し、生態等の科学的調査等により生育環境を解明し、身近な場所でスカシユリが鑑賞できる環境づくりを住民と協働で行います。

- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】
(029-282-3329 中央公民館内)



スカシユリ増殖サポーター情報交換会

とうかいまるごと博物館 ———【郷土愛を深める】

コンパクトな面積の中に多様な文化財や自然が存在するという東海村の特徴を活かして、村全域を「博物館」と見立てて歴史を体感し、自然に親しみ郷土愛を育むことのできる活動を展開します。

また、「歴史と未来の交流館研究員（通称：まる博研究員）」を住民から募集し、養成講座・専門講座を経て東海村を研究する人材を育成します。

- 問い合わせ 生涯学習課【博物館・文化財担当】
(029-287-0851 交流館内)



「博物館長と歩く植物観察会」

小中学校社会科副読本の作成 ———【郷土愛を深める】

社会科の副読本として、小学3年生用に「のびゆく東海」、中学1年生用に「郷土東海」を編集・発行しています。地域の様子や歴史、産業の特色等をこれらの副読本を活用して学び、地域に誇りと愛着がもてる児童生徒を育成します。

- 問い合わせ 指導室（内線 1471）

とうかいっ子育成プラン（とうかいっ子タイムの実施）———【郷土愛を深める】

総合的な学習の時間や社会科・生活科などにおいて、東海村のシンボルや歴史など東海村を教材とした学習活動を展開します。小学校1年生から中学校3年生まで継続して実施することで、様々な姿の東海村を知ることができます。誇りと愛着をもって東海村を語れる児童生徒の育成を目指します。

令和6年度は、郷土学習の実施に向け、学習内容の系統性を踏まえた実施内容の考察・実践を進めます。

- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-287-0851 交流館内）

自然調査 —————【文化財を次世代に引き継ぐ】

専門の先生方による村内の自然環境調査を実施することで、自然環境の移りかわりの把握に努めています。また、自然保護団体や住民と協働し、自然観察会も実施します。

●問い合わせ 生涯学習課【博物館・文化財担当】(029-287-0851 交流館内)

埋蔵文化財発掘調査 —————【文化財を次世代に引き継ぐ】

埋蔵文化財を調査・保存し、開発との調整等の事務手続きを行います。調査の成果は、報告書の刊行及び交流館での速報展などでお知らせします。

●問い合わせ 生涯学習課【博物館・文化財担当】(029-287-0851 交流館内)

文化財の保護・調査・普及啓発 —————【文化財を次世代に引き継ぐ】

石神城跡などの史跡や所蔵文化財の保存・管理、村内文化財の調査、講座等の文化財保護啓発事業を行うほか、指定文化財や登録文化財所有者に対し、維持管理費用等の助成を行い、文化財の保護・活用を促進します。

●補助対象 指定文化財、登録文化財

●問い合わせ 生涯学習課【博物館・文化財担当】(029-287-0851 交流館内)

文化保存・自然保護活動の支援 —————【文化財を次世代に引き継ぐ】

文化財の保存や活用、自然保護活動、青少年に対する伝統文化の継承を支援するため、活動費用の一部を助成します。

●申し込み・問い合わせ 生涯学習課【文化芸術・スポーツ推進担当】(029-287-0851 交流館内)

石神城跡の整備 —————【文化財を次世代に引き継ぐ】

令和2年3月策定の「石神城跡整備基本計画」に基づき、県史跡・石神城跡を文化財としての価値を最大限に維持しながら、人々が快適に訪れることができ、地域の誇りとして後世に伝えていくような整備を行います。

●問い合わせ 生涯学習課【博物館・文化財担当】(029-287-0851 交流館内)

健全な心と体の育成

たくましく生きるための健康・体力づくり —————【学校保健教育・保健管理の推進】【食育の推進】

村立幼稚園・認定こども園、小中学校では、次世代を担う子どもたちの健やかな育ちを支える健康と体力づくり、健全な食生活を実践できる子どもを育てる食育を推進しています。

- 実践内容
 - ・幼稚園、認定こども園での外遊びの奨励
 - ・栄養教諭による食育の推進
 - ・小学校の体育授業における「体づくり運動」の充実や「業間体育」の実践
 - ・中学校の保健体育の授業における「体づくり運動」の充実、運動部活動の推進

●問い合わせ 各村立幼稚園・認定こども園、各小中学校

健康診断の実施 —————【学校保健教育・保健管理の推進】

<就園時健康診断>

就園前の新入園予定児童を対象に、村立幼稚園・認定こども園で実施しています。

＜就学時健康診断＞

就学前の新入学予定児童を対象に、健康診断を実施しています。

＜その他＞

小中学校では定期健康診断を実施している他、心臓病検診や尿検査等、学校保健安全法に基づいた児童生徒の健康を守るための各種検診を行っています。

●問い合わせ 就学時健康診断に関すること：各村立幼稚園・認定こども園

就学時健康診断に関すること：学校教育課【学校教育担当】（内線 1414）

学校給食に係る取組 ————— 【安全安心な栄養バランスのとれた学校給食の提供】

小中学校では、学校で給食調理を行う単独調理場方式のため、出来立てであたたかく、安全安心な給食を提供しています。他に、以下のような補助、取組等を行っています。

＜学校給食費の一部負担＞

子どもたちの成長期において必要な栄養価を満たす給食を安定的に提供するため、米飯給食に使用する精米等の食材料費の一部や物価高騰に対応する費用を負担しています。

＜学校給食における食物アレルギー対応＞

学校給食の提供にあたっては、東海村学校給食食物アレルギー対応マニュアルに基づき、保護者、学校、教育委員会等が連携し、安全性を最優先にした食物アレルギー対応を進めています。

＜食物アレルギー学校生活管理指導表取得費の補助＞

学校給食における食物アレルギー対応を円滑に実施するために、食物アレルギー学校生活管理指導表取得費の一部を補助しています。

＜安全・安心な給食の提供＞

学校給食に使用する食材について、放射性物質の検査を実施し、結果を村公式ホームページで公開しています。また、万が一事故があった際に原因調査が行えるよう、提供した給食とその食材を一定期間保存しています。

＜地元産食材の使用＞

学校給食における食育推進のため、東海村産食材を積極的に取り入れています。

●問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1413）

面接相談・電話相談 ————— 【青少年の非行防止推進】

＜青少年カウンセラー（臨床心理士）による面接相談＞

小学校以下の子どもから高校生、それ以上の青少年、保護者等、相談対象を幅広く設定し、面接相談を行っています。面接日は毎週水曜日（祝日を除く）、事前に予約が必要なため、青少年担当までご連絡ください。（予約専用電話：029-282-7049）

＜小・中・高校生のための心の悩み電話相談＞

毎週木曜日及び土曜日（祝日を除く）の14：30から17：30まで、電話相談員が小・中・高生とその保護者の相談に応じています。（専用電話：029-282-7070）

●問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-287-0851 交流館内）

青少年相談員による巡回・相談 ————— 【青少年の非行防止推進】

週1回の定期巡回や相談等を通して青少年の健全育成と非行化防止を図るとともに、村内の安定した社会環境づくりに取り組みます。

●問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-287-0851 交流館内）

スポーツきっかけづくりの推進 ————— 【スポーツの日常化】

村民の健康づくり・運動習慣づくりに対する意識の転換・啓発を図るため、気軽にスポーツに親しめる体験教室やイベントを開催します。

- 令和6年度開催予定日 ※内容及び期日は変更になる場合があります。

運動遊び教室

令和6年9月から令和7年3月

スポーツフェスタ TOKAI 2024

令和6年9月23日（月・祝）

ニュースポーツだョ！全員集合！！

令和6年 5月25日（土）、6月29日（土）、7月27日（土）、8月31日（土）、

9月21日（土）、10月26日（土）、11月30日（土）、12月21日（土）

令和7年 1月25日（土）、2月22日（土）

- 問い合わせ 生涯学習課【文化芸術・スポーツ推進担当】（029-287-0851 交流館内）
東海村文化・スポーツ振興財団（029-282-8511）

学校への地域スポーツ指導者派遣 ————— 【スポーツの日常化】

中学校部活動へ東海村スポーツ協会から指導者を派遣し、スポーツを通した青少年健全育成，競技力の向上，指導教員の支援を行っています。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化芸術・スポーツ推進担当】（029-287-0851 交流館内）

地域クラブ活動の実施 ————— 【スポーツの日常化】

生徒にとって望ましい文化芸術・スポーツ環境の実現を図るため、平日及び休日の部活動を段階的に学校から切り離し、地域のクラブ等に移行します。特定非営利活動法人スポーツクラブスマイル東海（SC スマイル TOKAI）が運営主体となり、令和5年度からモデル事業として陸上種目でクラブ活動を開始し、令和6年度は陸上に加え、バドミントン、卓球、バスケットボール、男子バレーボール、弓道でクラブ活動を開始します。



SC スマイル TOKAI による陸上クラブ

- 問い合わせ 生涯学習課【文化芸術・スポーツ推進担当】（029-287-0851 交流館内）
NPO 法人スポーツクラブスマイル東海（029-283-1001）
部活動や教職員の兼職兼業に関すること：指導室（内線 1472）

VII 資料編～教育委員会～

1 東海村教育委員会の沿革

年	月	概要
昭和22	4	「学校教育法」が施行し、小学校6年、中学校3年の義務教育となる。村松国民学校、石神国民学校を改め、(旧)村松小学校、石神小学校とし、各中学校を併設する。
23	4	村松中学校と石神中学校が合併し、東海中学校が開校。村松村、石神村の組合立とする。水戸陸軍飛行学校の前渡飛行場の兵舎払下げを受け、現在地の民地を買収し、解体・移築を行う。台風の影響で校舎建設が遅れ、9月に完成。
24	1	(旧)村松小学校須和間分教場が須和間小学校となる。
27	10	「教育委員会法」が施行され、村松村教育委員会、石神村教育委員会が発足。各委員会は公選4名、議会選出1名の計5名の教育委員で構成し、教育長を選出。教育委員会事務局を各村役場内に設置。
30	3	村松村、石神村の合併により東海村が誕生。東海村教育委員会が発足。教育委員は両村の公選の者から2名ずつ互選、及び議会選出1名の5名で構成し、教育長を選出。教育委員会事務局を役場内に設置。
31	10	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が施行され、教育委員の選任方法が公選制から任命制（村長が議会の同意を得て任命）に変更される。以後、委員の任期は4年となる。
34	4	日本原子力研究所の荒谷台住宅公共棟を使用し、東海なかよし幼稚園（私立）が発足。研究所関係職員の子弟を対象とする。（37年～ 一般村民の子弟も入園）
36	10	教育委員会事務局が、学校教育、社会教育の2係制となる。
37	4 6	児童数増加により、(旧)村松小学校を分割し、白方小学校、照沼小学校が開校。 旧石神村役場を転用し、東海なかよし幼稚園 石神分園が開園。
38	3 10	石神小学校新校舎が完成。 学校法人東海学園が認可され、東海なかよし幼稚園の設立者となる。 (旧)村松小、石神小旧校舎の廃材を利用し、地区公民館分館を9館建設する（～41年）。
39	3 4	東海中学校敷地内にあった役場庁舎（教育委員会事務局を含む）が焼失。東海中学校校舎の一部も焼失。敷地内の青年研修所に事務局を移転。 原研長堀住宅内に東海なかよし幼稚園 長堀分園が開園。
40	3 4	東海中学校新校舎が完成。 宮内庁より建舎の払下げを受け、村松1220番地60に東海なかよし幼稚園が移転、新園舎が完成する。長堀分園を廃止し、園児は本園に通園となる。
41	4	役場庁舎が舟石川821番地に新築されるに伴い、教育委員会事務局も移転。
45	7	村松2124番地に須和間小学校を移転。
46	4	須和間小学校を中丸小学校と改称して開校。
47	11	東海なかよし幼稚園及び石神分園が東海村立となり、村松幼稚園及び石神幼稚園と改称する。（学校法人東海学園は解散する） 4,5歳児の2年保育制とする。
48	4	舟石川幼稚園が開園。
49	4 5	教育委員会事務局が、社会体育係を新設し、3係制となる。 晴嵐荘敷地の払下げを受け、宿幼稚園が開園。
50	4	須和間小学校跡地に須和間幼稚園が開園。
51	5	民間会社の社員寮建屋を改修し、村立青年の家（旧 中央公民館）が完成。教育委員会事務局が青年の家に移転。

年	月	概要
昭和52	4	村民会館（現 東海文化センター）が完成。
53	4	東海中学校の過密解消のため、東海南中学校が仮校舎で開校。（校舎建設完了は7月）
54	4	指導主事が教育委員会事務局に派遣される。
55	8	教育委員会事務局に「課」を設置。学務課，社会教育課，指導室の2課1室制となる。
56	4	石神小学校へのスクールバス通学の解消，中丸小学校の過密解消のため，舟石川小学校が開校。
57	4 12	白方小学校の過密解消のため，村松小学校が開校。 白方小学校に言語学級を開設し，村内の発達支援の拠点とする。（58年度から幼稚園教諭を派遣し，幼稚部として「こころとことばの教室」を開設。59年度に情緒学級を併設。） 総合体育館が完成。
59	10	村長部局から教育委員会（社会教育課）へ，村民会館の管理運営が委任される。
60	8	村立図書館が開館。
62	4	社会教育課内に青少年センターを設置。村民会館を「東海文化センター」に改称。
63	4	石神コミュニティセンターが完成。
平成元	3 11	村松幼稚園新園舎が完成。 村松コミュニティセンターが完成。
3	4	(財)東海村文化・スポーツ振興財団が設立。文化センター，総合体育館，ステーションギャラリー等の管理運営業務を委託。
5	12	白方コミュニティセンターが完成。
6	3 9	「東海村の自然」刊行。 真崎コミュニティセンターが完成。
7	4	適応指導教室を中央公民館内に設置。
8	12	部制導入に伴い，学務課が学校教育課に改称。
9	3 12	役場庁舎が白方1748番地1（その後，住居表示の実施により東海三丁目7番1号に変更）に新築されるに伴い，教育委員会事務局も移転。 中丸コミュニティセンターが完成。
10	9	舟石川コミュニティセンターが完成。
11	4	全ての幼稚園で専任園長制，及び3歳児保育を開始。 行政行革に伴う整理統合により，文化センター管理を(財)東海村文化・スポーツ振興財団に全面委託する。
13	4	地区公民館分館を「自治集会所」と改め，企画課に移管。
15	12	石神小学校新校舎が完成。
16	4	図書館を「課」として位置づける。 社会教育課のコミュニティセンター運営管理業務を，村長部局の自治推進課に移管。
18	4	文化センター，駅コミュニティ施設，スポーツ施設に指定管理制度を導入。
19	3 4 7	「東海村の自然誌」刊行。 幼稚園で「預かり保育」を開始。 発達支援に係る総合的な拠点として，東海村総合支援センターなごみ内に「発達支援センター」を設置。
21	2	「ふるさと歴訪」刊行。

年	月	概要
平成22	1 4	白方小学校を白方2009番地に移転。（新校舎の完成は平成21年10月） 村独自の少人数学級（小学校第1学年）を開始。（24年度から第1・2学年に範囲拡大）
23	3 5 10	東日本大震災が発生し、校舎・園舎が被害を受ける。 適応指導教室が図書館増築部分に移転し、教育支援センターと改称する。 図書館の増改築が完了し、リニューアルオープンする。
24	4	社会教育課を生涯学習課に改称。
25	2	照沼小学校新校舎が完成。
26	4 10 12	図書館を「担当」として位置づけ、生涯学習課に編入。 東海中学校新校舎が完成。 宿幼稚園と村松保育所で構成される村内初めての幼保連携施設「とうかい村松宿こども園」が竣工。茨城県知事より、認定こども園（幼保連携型）の認定を受ける。
27	1 3 4 10	「とうかい村松宿こども園」を供用開始。 宿幼稚園及び村松保育所の廃止。 組織機構の見直しにより、福祉部子育て支援課が新設。幼稚園に係る事務の補助執行が始まる。 中央公民館新建屋を供用開始。
28	1 2 4 7	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正（平成27年4月）、旧制度における教育長の任期終了に伴い、教育委員会新制度へ移行する。 生涯学習課内に（仮称）歴史と未来の交流館整備推進室を設置。 中丸小学校新校舎が完成。 白方小学校で給食調理業務民間委託が始まる。 生涯学習課内に国体推進室（文化・スポーツ振興担当兼務）を設置。
29	3 4 12	青少年センター事務室を旧中央公民館から中央公民館新建屋へ移転。 生涯学習課内に国体・スポーツ推進室を設置。 石神城跡が県指定史跡として指定される。
30	3 4	「東海村の自然誌Ⅱ」刊行。 「東海村の自然誌マップ」発行。 東海村文化財保護・活用計画の策定。 東海村スポーツ推進計画を策定。 村松小学校に学校運営協議会を設置する。 国体・スポーツ推進課を新設。3課1室制となる。 照沼小学校にて小規模特認校制を導入する。
31	2 4	「ふるさと歴訪第二集」刊行。 照沼小学校、石神小学校に学校運営協議会を設置する。
令和 2	3 4 12	東海村石神城跡史整備基本計画を策定。 茨城国体終了に伴い、国体・スポーツ推進課を解体。スポーツ関連事業を生涯学習課に編入。 白方小学校、中丸小学校、舟石川小学校に学校運営協議会を設置する。 旧中央公民館解体撤去。
3	4 7 11	生涯学習課の事務室を東海村歴史と未来の交流館に移転及び青少年センター事務室を中央公民館から歴史と未来の交流館に移転。 東海村歴史と未来の交流館が開館。 東海村歴史と未来の交流館運営協議会を設置。 （仮称）歴史と未来の交流館整備推進室を解体。交流館管理運営事業を文化芸術・スポーツ推進担当に移行。
4	4 6	図書館を「課」として位置づける。 東海村社会教育振興基本計画を策定。
5	10	電子図書館の運用開始。
6	3	舟石川幼稚園及び須和間幼稚園の廃止。園児は村松幼稚園に通園となる。

2 歴代教育委員

氏 名	就 任	退 任
照沼 節義	昭和30. 3. 31 (公選30. 3. 31)	昭和35. 9. 30 (31. 9. 30)
黒沢 芳雄	30. 3. 31	35. 9. 30
川崎志農夫	30. 3. 31	34. 9. 30
塙 馨	30. 3. 31	31. 3. 31
根本 力	30. 3. 31	31. 3. 31
小泉 勝一	30. 3. 31 (議会選出)	31. 9. 30
石川孝一郎	31. 3. 31	32. 9. 30
塙 幸一	31. 3. 31	33. 9. 30
藤井 実	33. 3. 20	37. 3. 19
藤田 勝一	33. 10. 1	35. 1.
川崎忠四郎	34. 10. 17	38. 10. 16
萩谷秋次郎	35. 3. 15	37. 9. 30
高槌 安	35. 12. 1	39. 11. 30
照沼 信邦	35. 12. 1	平成 4. 10. 5
石川 紀	37. 3. 26	昭和41. 3. 25
須和 清彦	37. 10. 18	41. 10. 17
大内 捨次	38. 10. 26	50. 6. 1
飛田 梅男	39. 10. 1	43. 9. 30
舛井 正明	41. 3. 26	45. 3. 25
本多 忠二	42. 10. 26	46. 10. 25
青地 哲男	43. 10. 1	47. 9. 30
石橋 秋	45. 7. 2	52. 9. 27
坪 常美	46. 11. 16	50. 10. 25
原 昌雄	47. 10. 1	59. 10. 5
大島 正	50. 6. 28	56. 6. 30
根本 義男	52. 9. 27	57. 12. 21
根本 正	52. 9. 27	60. 10. 7
金田 清	56. 7. 1	60. 11. 30
市毛 貢	57. 12. 22	平成 2. 12. 21
高野 唯	59. 10. 6	昭和63. 10. 5
塙 隆	60. 10. 8	平成 9. 10. 7
小林 量介	60. 12. 10	3. 2. 28
柴 是行	60. 10. 6	4. 10. 5
金子 二郎	平成 2. 12. 22	10. 12. 21
清水 澄夫	3. 4. 1	14. 3. 31
萩谷 準	4. 10. 6	20. 10. 5
黒羽根弘一	4. 10. 6	16. 10. 5
阿部 勝子	9. 12. 16	13. 12. 15
若山 直昭	10. 12. 22	18. 12. 21
舛井 正義	18. 12. 22	22. 12. 21
越塚ゆかり	13. 12. 20	23. 12. 14
高橋 健彦	14. 4. 1	23. 12. 14
原 淑行	16. 10. 6	24. 10. 5
塙 厚	20. 10. 6	28. 10. 5
根本 仁子	23. 12. 15	29. 12. 19
小泉裕理子	22. 12. 22	30. 12. 21
西野 晋哉	24. 10. 6	30. 10. 31
川崎 松男	24. 1. 1	27. 12. 31
藤田 秀美	28. 10. 6	現 任
高崎あす美	29. 12. 20	現 任
渡辺 克平	30. 11. 1	現 任
小林 祐子	31. 3. 28	現 任

3 歴代教育委員長

氏名	就任	退任
黒沢 芳雄	昭和30. 3. 31 (公選 30. 3)	昭和35. 9. 30 (31. 9)
高槌 安	35. 12. 4	38. 10.
照沼 信邦	38. 11. 1	平成 4. 10. 5
金子 二郎	平成 4. 10. 6	10. 10. 18
萩谷 準	10. 10. 19	20. 10. 5
越塚ゆかり	20. 10. 6	23. 12. 14
塙 厚	24. 1. 4	27. 12. 31

※新制度移行に伴い、教育委員長職は平成27年12月で廃止となりました。

4 歴代教育長

氏名	就任	退任
照沼 節義	昭和30. 3. (公選 30. 3)	昭和35. 9. 30 (31. 9)
川崎忠四郎	35. 12. 4	38. 10.
高槌 安	38. 11. 1	39. 11.
大内 捨次	39. 12. 7	50. 6
大島 正	50. 6. 28	56. 6. 30
金田 清	56. 7. 1	60. 11. 30
高野 唯	60. 12. 12	63. 10. 5
小林 量介	63. 10. 12	平成 3. 2. 28
清水 澄夫	平成 3. 4. 2	14. 3. 31
高橋 健彦	14. 4. 1	23. 12. 14
川崎 松男	24. 1. 4	令和 2. 12. 31
伴 敦夫	令和 3. 1. 1	現任

5 令和5年度 教育委員会の活動

(1) 令和5年度 教育委員会（定例会・臨時会）の開催状況

区分	開催日	種別	提出議題及びその他の報告
4月定例会	4月25日	専決 議案 その他	・東海村教育委員会が保有する個人情報の開示等に関する規則の一部を改正する規則について ・東海村立学校ストレスチェック制度実施要綱の一部を改正する訓令について ・東海村立学校職員服務規程の一部を改正する訓令について ・東海村いじめ問題対策委員会委員の委嘱について ・東海村教育支援委員会委員の委嘱について ・東海村文化財保護審議会委員の委嘱について ・東海村社会教育委員の委嘱について ・東海村公民館運営審議会委員の委嘱について ・東海村いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について ・東海村指定文化財解除について ・東海村歴史と未来の交流館運営協議会委員の委嘱について
5月定例会	5月26日	専決 議案 その他	・令和5年度東海村立図書館協議会委員の解嘱及び委嘱について ・令和5年第2回東海村議会定例会に付議する教育委員会に係る予算議案の意見聴取について ・寄附の受入れについて
6月定例会	6月23日	専決 議案	・東海村立幼稚園の副食費の徴収に関する規則の制定について ・東海村社会教育委員の委嘱について ・東海村公民館運営審議会委員の委嘱について ・第05-33-102-K-001号 図書館空調設備改修工事請負契約の締結に係る議案の意見聴取について ・第05-28-102-K-001号 東海南中学校校舎長寿命化外装改修工事請負契約の締結に係る議案の意見聴取について ・第05-28-102-K-002号 石神小学校空調設備改修工事（第2期工事）請負契約の締結に係る議案の意見聴取について ・令和5年度準要保護児童生徒の認定について（非公開）
7月定例会	7月25日	専決 議案 その他	・第05-33-102-K-001号 図書館空調設備改修工事請負契約の締結に係る議案の意見聴取について ・第05-28-102-K-001号 東海南中学校校舎長寿命化外装改修工事請負契約の締結に係る議案の意見聴取について ・東海村教育支援委員会への諮問について（非公開） ・令和6年度小・中学校において使用する教科用図書並びに小・中学校特別支援学級（知的障害）において使用する教科用図書の採択について（非公開） ・地域クラブ活動モデル事業（陸上クラブ）におけるアンケート調査結果について
8月定例会	8月24日	専決 議案 報告 その他	・社会教育主事の任用発令について ・令和5年第3回東海村議会定例会に付議する教育委員会に係る予算議案の意見聴取について ・東海村立学校等設置条例の一部を改正する条例の制定に係る議案の意見聴取について ・東海村立幼稚園保育料等徴収条例の一部改正に係る議案の意見聴取について ・東海村教育支援委員会からの答申について（非公開） ・令和4年度公益財団法人東海村文化・スポーツ振興財団決算等の報告について ・地域クラブ活動におけるアンケート調査結果について
9月定例会	9月26日	議案	・東海村電子図書館に関する要綱の制定について ・令和5年度準要保護児童生徒の認定について（非公開） ・令和5年度（令和4年度事業対象）東海村教育行政評価報告書（東海村教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価）について
10月定例会	10月27日	専決 その他	・教育委員会事務局職員の人事異動について ・教育委員会への要望について
11月定例会	11月24日	専決 議案	・東海村教育支援委員会への諮問について（非公開） ・令和5年第4回東海村議会定例会に付議する教育委員会に係る予算議案の意見聴取について

		報告 その他 〃 〃	・東海村教育支援委員会からの答申について（非公開） ・寄附の受入れについて ・第2期東海村スポーツ推進計画（案）について ・教育委員会への要望について
12月定例会	12月22日	専決 〃 〃	・東海村一般職の任期付村費教職員の採用等に関する条例の一部改正に係る議案の意見聴取について ・令和5年第4回東海村議会定例会に付議する教育委員会に係る予算議案の意見聴取について ・東海村教育支援委員会への諮問について（非公開）
1月定例会	1月25日	議案 報告 その他	・令和5年度準要保護児童生徒の認定について（非公開） ・東海村教育支援委員会からの答申について（非公開） ・教育委員会への要望について
2月定例会	2月22日	専決 〃 〃 議案 〃 〃 報告 その他 〃 〃	・東海村文化財保護審議会への諮問について ・「第2期東海村スポーツ推進計画」の策定について ・「村立保育所、幼稚園等に関する再編整備基本計画」（令和5年度改訂版）の策定について ・令和6年第1回東海村議会定例会に付議する教育委員会に係る予算議案の意見聴取について ・東海村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正に係る議案の意見聴取について ・東海村青少年問題協議会設置条例の廃止に係る議案の意見聴取について ・東海村文化財保護審議会からの答申について ・寄附の受入れについて ・東海村立小・中学校におけるラーケーションの実施について ・義務教育諸学校の教科用図書採択地区の設定の一部改正について
3月臨時会	3月14日	議案	・教職員の人事異動について（非公開）
3月定例会	3月26日	専決 議案 〃 〃 〃 〃 〃 〃 報告 その他	・東海村社会教育委員への諮問について ・東海村立学校管理規則の一部を改正する規則について ・東海村立幼稚園管理規則の一部を改正する規則について ・東海村立幼稚園送迎車両の利用に関する要綱の制定について ・東海村立幼稚園預かり保育事業実施要綱の一部を改正する告示について ・東海村立学校評議員運営に関する要綱の一部を改正する告示について ・教育委員会事務局職員及び教育機関の職員の人事異動について ・令和6年度 教育施設等工事計画の策定について ・学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の解嘱について ・東海村社会教育委員からの答申について ・教育委員会への要望について

(2) 教育委員会（定例会・臨時会）回数・件数

区分	開催回数	教育委員会提出議題件数			
		選挙	議案	報告	協議
定例会	12回	0件	23件	34件	0件
臨時会	1回	0件	1件	0件	0件
合 計	13回	0件	24件	34件	0件

※議題件数に「その他」は含みません。

※報告件数に「専決」を含みます。

(3) 令和5年度 総合教育会議の参加状況

開催日	議題
12月22日	① 不登校の現状及び支援状況について ② いじめの現状及び本村の状況について ③ 令和5年度における学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の活動状況について ④ 部活動の地域移行（地域クラブ化）について

※総合教育会議は学校教育課補助執行事務です。

(4) その他の活動（参加行事・研修会等）

月日	内容	月日	内容
4月3日	教職員等辞令交付伝達式 （新任・転入者）	8月25日	東海村広島平和大使報告会
4月7日	村立小学校入学式	9月7日	市町村教育委員会研究協議会
4月11日	村立幼稚園, 認定こども園 入園式	10月7, 14日	村立幼稚園, 認定こども園運動会
4月22日	村立小学校, 中学校 授業参観	11月2日	東海村教育委員会・東海村教育研究会 指定研究発表会（東海南中学校）
5月6日	学校運営推進委員会（学校長による 学校運営方針の説明）	11月29日	全国幼稚園・こども園教育研究会教育 課程部会研究発表会（村松幼稚園, 石神幼稚園）
5月13, 27日	村立中学校運動会	1月25日	村立幼稚園訪問
5月20, 27日	村立小学校運動会	2月14日	東海村教育振興大会
5月26日, 6月23日, 11月8日	村立小中学校訪問	3月16, 18日	村立幼稚園, 認定こども園 卒園式
6月26日	茨城県第2採択地区 第1回教科用図書選定協議会	3月19日	村立小学校 卒業式
7月18日	茨城県第2採択地区 第2回教科用図書選定協議会	3月29日	教職員等辞令交付伝達式 （退職・転出者）

6 教育委員会事務局職員数（令和6年度）

	一般職員	管理 栄養士	県教育委員会派遣職員		非常勤職員・会計年度任用職員
			指導主事	社会教育主事	
教育部長	1	0	0	0	
学校教育課	10	2	0	0	会計年度任用職員 1
生涯学習課	20	0	0	0	会計年度任用職員（生涯学習課） 2 会計年度任用職員（交流館副館長） 1 会計年度任用職員（文化財保護専門員） 2 会計年度任用職員（文化財調査作業員） 3 会計年度任用職員（中央公民館） 1 会計年度任用職員（特別青少年相談員） 1 会計年度任用職員（社会教育指導員） 1 会計年度任用職員（理科活動専門員） 1 青少年カウンセラー 1
図書館	5	0	0	0	会計年度任用職員（司書） 10
指導室	3	0	3	0	会計年度任用職員 2 発達支援センター指導員 3 // コーディネーター 2 // カウンセラー 2 // 言語聴覚士 2 心の居場所づくり推進相談員 4

※令和6年5月1日現在。幼稚園，小中学校勤務の職種を除く（42・43頁参照）。

7 協議会・審議会・委員会（令和6年度）

※令和6年5月1日現在

担当課	名称	委員数 (人)	役割
学校教育課	事務点検評価委員	2	教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価を行うにあたり、学識経験者の知見を活用する。
	奨学生選考委員会	5	東海村奨学金に係る奨学生の選考を行う。
	学区審議会	-	村内小中学校の学区編成の適正化を図る。
	結核対策委員会	6	村内児童生徒の定期健康診断における結核健診の問診結果を受け、精密検査が必要な者の管理方針を検討する。
	総括安全衛生委員会	13	村立小中学校における教職員の安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進する。
指導室	教育支援委員会	13	特別な教育的支援を必要とする幼児、児童生徒に対し、適切な就学指導を行うため、専門的な知識を有する委員が調査及び審議を行う。
	教育支援専門委員会	18	村立幼稚園・認定こども園及び小中学校の特別支援コーディネーター等で組織し、各校が作成した判定資料を基に、適切な就学指導に関する調査及び審議を行う。
	いじめ問題対策委員会	7	いじめの防止等のための対策や法律に規定する重大事態に係る事業関係を調査、審議する。
生涯学習課	社会教育委員	7	社会教育に関し、教育委員会に助言する。
	公民館運営審議会	6	公民館における各種事業の企画実施につき、調査・審議を行う。
	文化財保護審議会	8	東海村に係る文化財の保存及び活用に関する重要事項について教育委員会の諮問に応じて調査・審議し、建議を行う。
	歴史と未来の交流館運営協議会	10	歴史と未来の交流館の適切な運営や事業計画等について協議する。
	青少年相談員連絡協議会	39	青少年相談員活動に関する研究、連絡及び情報交換を行い、青少年健全育成と非行防止を図る。
	村花スカシユリ増殖事業実行委員会	7	村の花スカシユリを地域に根差した花とするため、村内に自生するスカシユリの生態等の科学的調査等により生育環境を解明し、スカシユリの増殖を進める。
	スポーツ推進計画推進委員会	15	東海村スポーツ推進計画の策定、進行管理、取組の評価等を行う。
	スポーツ推進委員協議会	25	スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行う。
	学校開放運営協議会	17	学校開放の運営を円滑に、かつ、効果的に実施するため協議を行う。
	石神城跡調査整備委員会	5	石神城跡史跡整備基本計画における整備を円滑に進めるため、石神城跡の調査、整備及び活用に関する協議を行う。
図書館	図書館協議会	9	図書館サービスの充実を図るため図書館運営の諮問機関として運営のあり方などの専門的な意見を聴取し、図書館サービスの充実を図る。
	子ども読書推進委員会	9	令和2年3月に策定された「第三次東海村子ども読書活動推進計画」及び令和4年1月に策定された同「実施計画」に基づき、村の子どもたちの読書環境の向上を目指し、計画の推進を図る。

8 各種団体への補助金一覧

※個人対象の補助事業は「事業の概要」（14頁～）を参照。

担当課	補助金名称	補助目的	R6予算 (千円)
子育て支援課	私立幼稚園運営費補助金	私立幼稚園の健全な運営及び幼児教育の振興を図るため、運営費の一部を補助する。	3,300
指導室	教育研究会活動費補助金	地域や各学校の課題研究や、教育に関する事業、実践教育等の活動を支援する。	1,043
生涯学習課	文化祭実行委員会補助金	村の文化活動を振興し、地域文化の向上及び発展に寄与するため、文化祭の開催を支援する。	9,000
	東海音頭保存会補助金	小中学生、自治会等への指導、各種イベントでの普及、後継者の育成等を行う活動を支援する。	300
	文化協会補助金	住民が芸術・文化をより身近なものに感じられるよう、村内芸術団体の自主的な活動を支援する。	3,000
	文化保存・自然保護活動支援補助金	村の文化の保存、自然の保護に関し、公益的に意義のある事業を新たに創出し、活動しようとする者に対して事業費を補助する。	500
	やったん祭補助金	青少年及び青少年育成団体による、青少年のための祭りであり、連帯感を深めるとともに相互の交流を図り、10年後、20年後のまちづくりの担い手となる青少年の健全育成を推進する。	1,100
	東海村文化・スポーツ振興財団補助金	地域文化・スポーツ振興の中核を担う(公財)東海村文化・スポーツ振興財団の活動を通じて本村の芸術文化、スポーツの振興を推進する。	71,773
	青少年育成東海村民会議補助金	青少年の健全育成を図るため、学校・家庭・地域が有機的な連携体制の整備に努め、連携強化及び地域の教育力向上を図る活動を支援する。	4,600
	子ども会育成連合会補助金	子ども会育成連合会の活動を支援することで、小・中・高校生リーダー及び青少年育成者の養成を推進する。	1,100
	高校生会補助金	高校生リーダーの養成を推進するため、高校生会の活動を支援する。	110
	小中学校PTA連絡協議会補助金	学校と家庭が連携協力を図り、地域の教育力向上を推進するため、小中学校PTA連絡協議会の活動を支援する。	78
	青年会補助金	青少年育成活動の育成者の養成を推進するため、青年会の活動を支援する。	100
	スポーツ協会補助金	各種競技大会、総合スポーツ大会の開催など地域に根ざした活動を行うため、スポーツ協会の活動を支援する。	7,500
	スポーツ少年団補助金	東海村スポーツ少年団の普及・育成・活動の活発化を図り、青少年のスポーツ振興・心身の健全育成に資するため、少年団本部の活動を支援する。	2,271
図書館	読書活動推進団体活動費補助金	村内読書活動の向上、読書意欲の高揚を推進するため、読み聞かせ等を実施している団体の活動を支援する。	50

9 令和5年度東海村教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価（令和4年度分）

教育委員会活動、及び事務局が執行する事務について、外部有識者の知見を活用した「点検・評価」を毎年度実施しています。教育振興基本計画に関連する各事業の成果や課題等について、点検評価委員からの指摘・意見をいただきました。

※評価の詳細等を記載した評価報告書について、村公式ホームページで閲覧することができます。

(1) 東海村教育委員会事務点検評価委員

評価の客観性を確保するため、下記外部評価委員からご意見をいただきました。

○横須賀 徹 氏（元法政大学大学院 兼任講師）

○池内 耕作 氏（茨城キリスト教大学 教授）

(2) 評価スケジュール

年 月 日	内 容
令和5.5.26	5月定例教育委員会 ・教育行政評価の概要（評価方法、様式、対象事務等）を説明
7.7	教育行政外部評価 ・自己評価を基に、東海村教育委員会事務点検評価委員によるヒアリングの実施
8.25	東海村教育委員会事務点検評価委員による、ヒアリング及び今後の展開方針の確認
9.26	9月定例教育委員会 ・「東海村教育行政評価報告書」議案上程及び議決

(3) 評価対象事業

担当課	対象事務	今後の展開方針
学校教育課	奨学生等緊急支援金に関すること	休止・廃止
	学校給食事業	継続
	学校施設の安全性の確保と教育環境の向上	継続
生涯学習課	とうかい子どもキャンパス事業	拡充
	スマホ教室開催（シニアを対象とするスマホ講座）	一部改善
	村花「スカシユリ」増殖を通じて村民の郷土愛をはぐくむ事業	継続
図書館	読書推進イベントの展開（読書推進事業）	継続
	「家読（うちどく）」の推進（読書推進事業）	継続
指導室	教育相談及び教育支援に関すること	一部改善
	いじめ問題に関すること	一部改善

※今後の展開方針項目

- ・拡充 …内容を拡大して実施する。
- ・継続 …内容を特に変更することなく実施する。
- ・一部改善 …内容を一部改善し、更なる充実を図る。
- ・大幅改善 …内容を大幅に改善し、抜本的な改善を図る。
- ・休止・廃止 …一旦中断して今後の方向性を検討する、又は役割を終えているため廃止する。

10 令和5年度東海村教育振興大会

本村教育文化の向上発展のため，村内の教育関係者が一堂に会し，教育功労者や顕著な活躍のあった児童生徒を表彰する式典・講演を開催しました。

(1) 令和5年度大会開催日

令和6年2月14日（水）

(2) 大会日程

○式典の部

教育功労者や顕著な活躍のあった児童生徒の表彰数

部門		受賞者数	
		個人	団体・部活動
小学生	スポーツ部門	15名	－
	芸術・文化部門	7名	1団体
中学生	スポーツ部門	13名	7団体
	芸術・文化部門	2名	－
スポーツ少年団・クラブチーム			2団体
社会人		3名	2団体
教職員		4名	－
学校・園		4校	－



令和5年度教育振興大会表彰

○講演の部

講師 俳優 羽田 美智子 氏

演題 「自分らしい人生の歩み方」

VII 資料編～学校教育～

1 小中学校の児童生徒数，職員数

※令和6年5月1日現在 ()内数字は学級数

学年 学校名									県職員	村職員					
	1	2	3	4	5	6	特支	合計		低学年	調理手	SS	図書	生活	その他
白方 小学校	70 (2)	76 (3)	79 (3)	74 (3)	66 (2)	102 (3)	22 (4)	489 (20)	31	1		1	1	3	
照沼 小学校	11 (1)	9 (1)	9 (1)	13 (1)	16 (1)	15 (1)	11 (3)	84 (9)	17		正 2 臨 2	1	1	2	教科 1
中丸 小学校	96 (3)	104 (3)	91 (3)	98 (3)	120 (4)	112 (4)	23 (4)	644 (24)	40	2		1	1	4	カウンセラー 1 教科 1
石神 小学校	35 (1)	26 (1)	26 (1)	35 (1)	28 (1)	41 (2)	7 (2)	198 (9)	15	1	正 3 臨 2	1	1	2	教科 1
舟石川 小学校	64 (2)	70 (2)	80 (3)	68 (2)	71 (3)	79 (3)	17 (3)	449 (18)	29	2		1	1	4	
村松 小学校	42 (2)	39 (2)	38 (2)	42 (2)	47 (2)	36 (1)	11 (2)	255 (13)	22		正 3 臨 2	1	1	3	教科 1 カウンセラー 1
計	318 (11)	324 (12)	323 (13)	330 (12)	348 (13)	385 (14)	91 (18)	2,119 (93)	154	6	正 8 臨 6	6	6	18	6
東海 中学校	166 (5)	161 (5)	165 (5)	—	—	—	27 (5)	519 (20)	41			3	1	3	部活 1 校内 FS 1
東海南 中学校	172 (5)	196 (6)	183 (6)	—	—	—	33 (6)	584 (23)	47		正 3 臨 5	3	1	3	カウンセラー 1 教育 1 校内 FS 2
計	338 (10)	357 (11)	348 (11)	—	—	—	60 (11)	1,103 (43)	88		正 3 臨 5	6	2	6	6
総合計	—	—	—	—	—	—	151 (29)	3,222 (136)	242	6	正 11 臨 11	12	8	24	12

※略称 「県職員」 県費負担教職員等，「低学年」 低学年支援員，「正」 正職員，「臨」 臨時職員，
「SS」 スタディ・サポーター，「図書」 学校図書館指導員，「生活」 生活指導員，「教科」 教科特別指導員，
「教育」 教育指導員，「部活」 部活動指導員，「校内 FS」 校内フリースクール支援員

※カウンセラー，教科特別指導員，教育指導員は各校を巡回しています。

※用務手，小・中学校外国語指導講師（NLT）及び白方小学校・中丸小学校・舟石川小学校・東海中学校の調理手は，人材派遣及び事業委託先の職員がいます。

※県職員には，育児休暇等の休業中職員と県雇用の講師，非常勤講師を含んでいます。また，複数校を巡回している県雇用のスクールカウンセラーを勤務拠点校の職員としてカウントしています（東海中1名，東海南中1名）。

2 小中学校施設の概要

施設名	所在地	開設年月	校地面積(㎡)		建物面積(㎡)				プール (m)	保有室数		
			建物敷地	校庭敷地	校舎		屋内運動場	武道場		普通	特別	給食室
白方小学校	白方 2009	S37.4	17,255	23,910	8,267	鉄筋コンクリート造2階	1,385	—	25	28	12	1
照沼小学校	照沼 905-2	S37.4	9,180	8,750	3,674	鉄筋コンクリート造2階	1,386	—	—	8	8	1
中丸小学校	村松 2124-8	M23.1	11,710	16,427	7,088	鉄筋コンクリート造3階	1,344	—	—	26	9	1
石神小学校	石神外宿 1055	M10 頃	8,330	13,690	5,513	鉄筋コンクリート造3階	1,359	—	25	9	17	1
舟石川小学校	舟石川 690-1	S56.4	13,572	24,264	4,781	鉄筋コンクリート造3階	836	—	25	19	12	1
村松小学校	村松 1443-2	S57.4	14,985	23,872	3,836	鉄筋コンクリート造3階	835	—	—	13	13	1
東海中学校	舟石川 825-12	S23.3	17,752	43,476	7,762	鉄筋コンクリート造4階	1,103	638	50	21	17	1
東海南中学校	船場 784-7	S53.4	17,686	38,680	6,093	鉄筋コンクリート造4階	1,231	590	—	22	15	1

3 村立幼稚園の幼児数，職員数，施設の概要

※令和6年5月1日現在 ()内数字は学級数

園名	所在地	開設年月	幼児数(人)				職員数(人)			園地面積(㎡)		建物面積(㎡)		保有室数	
			3歳	4歳	5歳	合計	教諭	講師	教育・ 支援員・ 保育	建物敷地	校庭敷地	園舎		普通 (保育室)	特別 (遊戯室)
村松幼稚園	村松北 1-4-1	S47.11	31 (2)	53 (3)	48 (3)	132 (8)	12	1	13	2,989	2,583	2,039	鉄筋コンクリート造2階	10	1
石神幼稚園	石神外宿 945	S47.11	4 (1)	9 (1)	11 (1)	24 (3)	5	1	5	810	952	502	鉄骨造1階	3	1
合計			35 (3)	62 (4)	59 (4)	156 (11)	17	2	18	—	—	—	—	—	—

※「教諭」には園長・主幹教諭を含みます。

4 その他

(1) 村内教育・保育施設の幼児数

※令和6年5月1日現在 村外居住者含む (人)

		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
幼稚園	村 立	2	－	－	－	35	62	59	156
	私 立	1	－	－	－	40	59	61	160
保 育 所	村 立	3	11	32	46	52	53	52	246
	私 立	4	19	65	73	63	72	66	358
認定 こども園	村 立	1	4	15	15	26	27	28	115
	私 立	2	7	20	24	32	32	37	152
小規模 保育施設	私 立	1	4	7	8	－	－	－	19
合 計		14	45	139	166	248	305	303	1,206

(2) 村立小学校卒業生の進路状況の推移

(人)

	令和 元	2	3	4	5
村立中学校	372	375	369	373	361
村外公立中学校	9	15	20	18	18
私立中学校	15	6	9	11	9
その他 (※)	2	5	8	3	5
合計	398	401	406	405	393

※村外転出者や特別支援学校への進学者数

(3) 中学校卒業生の進路状況の推移

※令和6年5月1日現在 (人)

	平成 26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4	5
卒業生徒	422	403	425	419	399	398	369	375	380	378
国公立高等学校	315	307	309	294	277	287	249	276	280	270
私立高等学校	94	84	103	108	109	94	108	85	84	88
国立高等専門学校	12	7	11	16	11	13	11	13	15	18
就職	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
その他	1	5	1	1	2	4	1	1	1	1
進 学 率(%)	99.8	100.0	99.8	99.8	99.8	99.5	99.7	99.7	99.7	99.5

(4) 要保護・準要保護児童生徒の認定者数

(人)

年度	要保護	準要保護	
	中学校	小学校	中学校
令和元	5	122	73
2	1	132	55
3	1	128	63
4	2	153	76
5	1	154	80

※小学校入学時の入学準備金を含まない。

(5) 学校給食における食物アレルギー対応児童生徒数

(人)

年度	小学校	中学校
令和元	57	14
2	70	22
3	75	17
4	77	16
5	62	8

※令和5年度から新しいアレルギー対応マニュアルに改訂され、対応基準が変更となっています。

(6) 東海村奨学金の運営状況

	貸与者数 (人)	(内 訳) (人)				貸与額 (円)	返還者数 (人)	返還額 (円)
		高校	高専	大学	専門			
令和元	42	4	1	28	9	18,488,000	216	40,176,180
2	37	4	1	6	26	16,310,000	221	34,722,620
3	33	2	1	25	5	15,820,000	209	36,222,820
4	29	1	1	22	5	13,740,000	195	32,202,920
5	27	1	0	22	4	12,980,000	183	28,226,320

※入学準備金分を含む。

※学校種類別の貸与額等については、21頁を参照。

【令和6年3月末現在】

基金総額 282,487,828 円
うち貸与額 156,179,060 円
うち預金額 126,308,768 円

IX 資料編～生涯学習～

1 東海村の文化財

(令和 6 年 5 月 1 日現在)

(1) 国登録有形文化財

名称	数量	登録番号	登録年月日	所有者	所在地
てるぬまけしゅうたくおもや 照沼家住宅主屋	1 棟	08-222 号	H19. 7. 31	個人	照沼 23

(2) 県指定文化財

種別		名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者	所在地
有形文化財	考古資料	じんぶつはにわ 人物埴輪	1 軀	考第 14 号	H6. 1. 26	東海村	村松 768-38
	絵 画	けんぼんちやくしよくしやうとくたいしえでん 絹本著色聖徳太子絵伝	1 幅	絵第 76 号	H18. 11. 16	願船寺	石神外宿 1047
	史 跡	いしがみじやうあと 石神城 跡	1	史第 41 号	H29. 12. 25	東海村	石神内宿 1244 他
	考古資料	ほつこめA いせきしゆつどこうたませい 堀米A 遺跡出土硬玉製 だいじゅ 大珠	5	考第 32 号	R4. 12. 26	東海村	村松 768-38

(3) 村指定文化財

種別		名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者	所在地
有形文化財	考古資料	ちやくとう 直刀 および三輪玉	直刀 1 三輪玉 8	第 2 号	S56. 2. 25	東海村	村松 768-38
	同	ぶじんはにわ 武人埴輪	1	第 6 号	S59. 3. 10	東海村	村松 768-38
	同	どぐう 土偶	1	第 7 号	S59. 3. 10	東海村	村松 768-38
	同	かまつきいせき しゅつどいぶつ 釜付遺跡出土遺物	手捏土器 77 剣形品 196 有孔円盤 126 勾玉 4 白玉 2 青銅製儀鏡 2 鉄刀 1 土師器 55	第 21 号	H14. 7. 1	東海村	村松 768-38
	同	かき かぶ だんし はにわ 笠を被る男子埴輪	1	第 35 号	R4. 8. 30	東海村	村松 768-38
	同	さんかくきんが たんかんむり かぶ ぶじん 三角巾形 冠 を被る武人 はにわ 埴輪	1	第 36 号	R4. 8. 30	東海村	村松 768-38
	歴史資料	じょうしゅうはんだごしやうだいじんぐうせんぎ 常州埴田五所大神宮縁起, はんだじんぐうねんちゅうぎょうじならびにまつしやき 埴田神宮年中行事并末社記	1	第 12 号	S61. 3. 5	豊受皇大神宮	白方 662-1
	古文書	たけがわらしんでんならびには た た に なりちよう 竹 瓦 新田 並 畠田二成帳	1	第 32 号	R4. 8. 30	個人	竹瓦 289
	同	たけがわらむらたんべつ え ず 竹 瓦 村反別絵図	1	第 33 号	R4. 8. 30	個人	竹瓦 289
	同	じょうしゅうく じぐん かめしたむら 常 州 久慈郡亀下村 ごけんちよう 御検地帳	1	第 34 号	R4. 8. 30	東海村	村松 768-38

種別	名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者	所在地
有形文化財	彫刻 もくぞう あ み だ によらいりつぞう 木造阿弥陀如来立像(旧本尊)	1	第 26 号	H27. 5. 1	願船寺	石神外宿 1047
	同 もくぞう あ み だ によらいりつぞう 木造阿弥陀如来立像(厨子入り)	1	第 27 号	H27. 5. 1	願船寺	石神外宿 1047
	同 どうぞう あ み だ によらいりつぞう 銅造阿弥陀如来立像	1	第 28 号	H27. 5. 1	願船寺	石神外宿 1047
	同 もくぞうしょうとくたいしりつぞう 木造聖徳太子立像	1	第 29 号	H27. 5. 1	願船寺	石神外宿 1047
	同 もくぞう あ み だ によらいりつぞう 木造阿弥陀如来立像(現本尊)	1	第 30 号	H27. 5. 1	願船寺	石神外宿 1047
	同 もくぞうによいりんかんのんざぞう 木造如意輪観音坐像	1	第 31 号	H27. 5. 1	如意輪寺	照沼 55
民俗文化財	有形 じゅうおうぞう 十王像 だつえ ば 奪衣婆	十王像 10 奪衣婆 1	第 8 号	S59. 3. 10	如意輪寺	照沼 55-1
	同 だんじょくたいざぞう 男女俗体坐像	2	第 9 号	S59. 3. 10	如意輪寺	照沼 55-1
	同 しょうきれいじんえま 鐘馗霊神絵馬	1	第 11 号	S59. 3. 10	虚空蔵堂	村松 8
	同 れいげんぼく 霊験木	木片 1 枚 附銭 53 枚 頭髮少量	第 20 号	H6. 3. 8	虚空蔵堂	村松 8
記念物	史跡 ごんげんやま こふん 権現山古墳	1	第 13 号	S61. 3. 5	個人, 東海村	村松 943-1, 2
	同 べつとうやま こふん 別当山古墳	1	第 14 号	S61. 3. 5	個人	石神外宿 1208-1
	同 みとはつけい わらまつせいらん ひ 水戸八景「村松晴嵐」の碑	1	第 22 号	H14. 7. 1	東海村	村松 135
	同 ふなつかこふんぐん ごうふん 舟塚古墳群2号墳	1	第 23 号	H20. 12. 24	個人	村松 1221-8, 1221-9 の一部
	天然記念物 にょいりんじ 如意輪寺の常緑照葉樹	スダジイ 2 タブノキ 2	第 3 号	S58. 4. 20	如意輪寺	照沼 54, 57
	同 がんせんじ 願船寺のイチヨウ	1	第 4 号	S58. 4. 20	願船寺	石神外宿 1047
	同 すみよしじんじや 住吉神社のサカキ	1	第 5 号	S58. 4. 20	住吉神社	石神外宿 1097
	同 エノキ	1	第 15 号	H 元. 3. 6	個人	石神外宿 429-2
	同 カヤ	1	第 16 号	H 元. 3. 6	個人	須和間 53-1
	同 モチノキ	1	第 17 号	H 元. 3. 6	個人	石神内宿 1427
	同 ヤマザクラ	1	第 18 号	H 元. 3. 6	個人	村松 943-1



照沼家住宅主屋



石神城跡

(4) 東海村「ふるさとの自然・文化」登録文化財

登録番号	樹木名	数	所在地	備 考
1	キリシマツツジ	1	村松 727	
2	カヤ	2	村松 727	
3	キリシマツツジ	1	舟石川 552-5	
4	キンモクセイ	1	石神外宿 815	
5	石神社のスギ(北側)	1	石神外宿 1	石神社
6	石神社のスギ(西側)	1	石神外宿 1	〃
8	サツキ(笑い獅子)	1	石神外宿 815	
11	ヤブツバキ	1	石神外宿 815	
12	ホオノキ	1	村松 2138	
13	ヤマザクラ	1	村松 2012-1	
14	スギ	1	須和間 1	住吉神社
15	クヌギ	1	村松 2040-4	
18	ヤマザクラ	1	須和間 1246-2	
21	シラカシ	1	須和間 589	
22	アカガシ	1	須和間 1	住吉神社
23	サカキ	1	須和間 1	〃
24	アカガシ	1	須和間 1	〃
25	ヒイラギ	1	亀下 304	
26	クロマツ(みこしの松)	1	豊岡 450	
27	クロマツ	1	豊岡 450	
28	ケヤキ	1	亀下 126	
30	スギ(幹まがり杉)	1	村松 1624-1	
31	エゾヤマザクラ	1	村松 1370-2	
32	スダジイ	1	村松 4-45	
33	エノキ	1	村松 4-45	
35	ヒサカキ	1	豊岡 1702-8	
36	ヤマザクラ	1	船場 616-4	
38	ナツグミ	1	照沼 869-1	

※7, 9, 10, 16, 17, 19, 20, 29, 34, 37 は登録解除のため欠番。



東海村文化財マップ



東海村の自然誌マップ

(5) 埋蔵文化財発掘調査報告書

No.	発行年	名 称	発 行 元
1	昭和30	常陸國村松村の古代遺蹟	村松村教育委員会
2	44	東海村須和間埋蔵文化財緊急調査報告書	東海村教育委員会
3	47	常陸須和間遺跡	雄山閣出版
4	52	小澤野遺跡調査概報	東海村教育委員会
5	53	小澤野 -茨城県東海村須和間地区における古代集落の研究-	〃
6	53	部原遺跡調査報告書	〃
7	57	常陸部原遺跡	〃
8	58	常陸馬頭根竈址	東海村教育委員会
9	58	茨城県教育財団文化財調査報告第 23 集 二本松古墳・石神外宿 A・B 遺跡	(財)茨城県教育財団
10	58	東海村平原遺跡調査報告	東海村教育委員会
11	61	東海村の遺跡 (埋蔵文化財包蔵地分布調査報告書)	〃
12	61	常陸釜付祭祀遺跡	〃
13	62	平原	〃
14	62	茨城県御所内遺跡	〃
15	63	須和間 12 号墳の調査	〃
16	平成元	石神城跡 -茨城県那珂郡東海村所在中世城跡の調査(1 次調査)-	〃
17	2	常陸部原古墳	〃
18	3	平原 B 貝塚 -茨城県那珂郡東海村縄文貝塚の調査-	〃
19	3	石神城跡 -茨城県那珂郡東海村所在中世城跡の調査(2 次調査)-	〃
20	4	石橋向 B・C 遺跡 -茨城県那珂郡東海村所在古代集落址-	〃
21	4	石神城跡 -茨城県那珂郡東海村所在中世城跡の調査-	〃
22	4	茨城県教育財団文化財調査報告第 76 集 石伏南遺跡・東原遺跡	(財)茨城県教育財団
23	5	常陸白方古墳群	東海村教育委員会
24	6	常陸下ノ諏訪南遺跡	〃
25	8	常陸銭塚古墳・白方古墳群	〃
26	8	横谷津遺跡 -茨城県那珂郡東海村所在の埋蔵文化財の調査-	〃
27	8	白方遺跡群 -茨城県那珂郡東海村所在の古代集落址の調査-	〃
28	9	二ノ堀 B 遺跡・八軒原 A 遺跡 -茨城県那珂郡東海村所在・平安時代集落址の調査-	〃
29	10	以古田 A・B 遺跡・上ノ諏訪遺跡・石伏東遺跡	〃
30	12	常陸国石神城とその時代	〃
31	13	茨城県教育財団文化財調査報告第 177 集 愛宕山古墳	(財)茨城県教育財団
32	13	常陸江中子遺跡 -附・勝木田遺跡-	東海村教育委員会
33	13	常陸御所内竈跡	〃
34	13	常陸権現山古墳調査報告	〃
35	14	常陸真崎古墳群 -測量調査報告書-	〃
36	14	祢木内遺跡・橋壁遺跡	〃
37	16	荒谷台 A 遺跡・荒谷台 B 遺跡・荒谷台 C 遺跡・荒谷台 D 遺跡・中丸古墳	〃
38	16	庚申塚	〃
39	16	常陸下ノ諏訪 1 号墳	〃
40	17	茨城県教育財団文化財調査報告第 250 集 村松白根遺跡 I	(財)茨城県教育財団
41	17	石橋向 A 遺跡	東海村教育委員会
42	18	常陸茅山古墳	〃

No.	発行年	名 称	発 行 元
43	19	常陸真崎古墳群発掘調査	東海村教育委員会
44	19	茨城県教育財団文化財調査報告第 284 集 村松白根遺跡Ⅱ	(財)茨城県教育財団
45	20	茨城県教育財団文化財調査報告第 302 集 田向遺跡	〃
46	20	ニノ堀 A 遺跡 村道 1076 号線歩道整備事業に伴う発掘調査	東海村教育委員会
47	21	向塚越遺跡・荒工遺跡	〃
48	21	広野遺跡・笠内遺跡	〃
49	21	白方遺跡群 -東海村立白方小学校建設工事に伴う発掘調査報告書-	〃
50	21	塚越遺跡 村道 0108 線延伸整備に伴う発掘調査	〃
51	21	荒工遺跡 2-東海 PA スマート IC 関連工事に伴う埋蔵文化財調査報告書-	〃
52	24	堀米 A 遺跡 (第 1 次調査) -東海村照沼小学校建設業務に伴う発掘調査報告書-	〃
53	24	堀米 A 遺跡 (第 2 次調査) -東海村照沼小学校建設業務に伴う発掘調査報告書-	〃
54	25	堀米 A 遺跡 (第 3・4 次調査) -東海村照沼小学校建設業務に伴う発掘調査報告書-	〃
55	25	平成 23 年度 東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
56	26	西光遺跡-西光地区農道整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-	〃
57	26	平成 24 年度 東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
58	27	西光遺跡(第 3 次) - 北原地区農道整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-	〃
59	27	平成 25 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
60	28	平成 26 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
61	29	平成 27 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
62	30	平成 28 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
63	31	平成 29 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
64	31	戸ノ内遺跡・戸ノ内古墳発掘調査報告書	〃
65	令和元	広野遺跡 (第 6 次) - 豊岡地区道路整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	〃
66	元	石橋向 A 遺跡-店舗建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	〃
67	2	御所内貝塚 (第 4 次) - ガス管敷設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	〃
68	2	平成 30 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
69	2	白方古墳群-白方コミュニティセンター駐車場整備工事及びマンホール トイレ整備工事に伴う発掘調査報告書-	〃
70	3	令和元年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
71	4	池ノ上遺跡-石神コミュニティセンター駐車場整備工事に伴う埋蔵文 化財発掘調査報告書-	〃
72	4	令和 2 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
73	5	令和 3 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
74	6	令和 4 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃



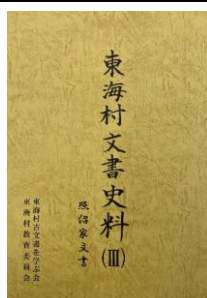
戸ノ内古墳 埴輪出土状況

(6) その他の刊行物

No.	発行年	名 称	発 行 元
1	昭和 53	東海村の石仏・石塔	東海村教育委員会
2	56	東海村のむかし話と伝説	〃
3	61	東海村の民俗	〃
4	63	東海村史編纂資料Ⅰ 村松村郷土誌・那珂郡石神村是調査表	東海村村史編さん委員会
5	平成 3	村の歴史と群像	〃
6	4	東海村史（通史編）	〃
7	4	東海村史（民俗編）	〃
8	5	東海村史編纂資料Ⅱ 東海村諸家文書目録	〃
9	7	ふるさとの自然	東海村教育委員会
10	7	石神後鑑記（復刻）	東海村立図書館
11	12	常陸国石神城とその時代	東海村歴史資料館検討委員会
12	18	東海村文書史料	東海村教育委員会
13	21	文化六年石神組御用留	石神組御用留研究会
14	28	東海村文書史料（Ⅱ）	東海村教育委員会
15	28	東海村の今昔 写真集	東海村立図書館
16	28	民話紙芝居集 東海村の民話	東海村生涯学習課 東海村民話再生の会
17	令和 3	民話紙芝居集 2 東海村の民話	〃
18	令和 4	東海村文書史料（Ⅲ）	東海村教育委員会
19	昭和 62	溯源東海 創刊号	東海村史編さん委員会
20	63	溯源東海 第2号	〃
21	平成元	溯源東海 第3号	〃
22	2	溯源東海 第4号	〃
23	3	溯源東海 第5号	〃
24	12	溯源東海 第6号	〃
25	平成 6	東海村の自然	東海村教育委員会
26	19	東海村の自然誌	〃
27	30	東海村の自然誌Ⅱ	〃
28	平成 21	ふるさと歴訪	〃
29	31	ふるさと歴訪第二集	〃
30	平成 31	歴史と未来の交流館研究紀要Ⅰ	〃
31	令和 4	歴史と未来の交流館研究紀要 vol. 2	〃
32	5	歴史と未来の交流館研究紀要 vol. 3	〃
33	6	歴史と未来の交流館研究紀要 vol. 4	〃
34	令和 2	まる博ジャーナル創刊号	〃
35	4	まる博ジャーナル 2022 Vol. 2	〃
36	4	東海村歴史と未来の交流館展示ガイド	〃
37	5	まる博ジャーナル 2023 Vol. 3	〃
38	6	まる博ジャーナル 2024 Vol. 4	〃



交流館展示ガイド



東海村文書史料Ⅲ



まる博ジャーナル Vol. 2

2 社会教育施設一覧（財産台帳等による）

施設名	所在地	敷地 (㎡)	建物				備考
			構造等	階層	延床面積 (㎡)	供用開始	
東海村中央公民館	大字船場 768-15	15,582.18	鉄筋コンクリート一部軽量鉄骨造	1階	885.50	H27.10	
東海村立図書館	大字船場 774-5	7,478.24	鉄筋コンクリート造	2階	※ 3,584.64	S60.8	H22.6月～ H23.9月に 増築
東海文化センター	大字船場 768-15	15,582.18	鉄筋コンクリート造	3階	2,932.00	S52.4	
東海駅コミュニティ施設	舟石川駅西 一丁目1-1	6,370.20	鉄骨造	3階	2,375.94	H6.1	
東海村総合体育館	大字船場 749-3	13,983.75	鉄骨鉄筋コンクリート造	2階	4,007.56	S57.12	
東海スイミングプラザ	大字船場 768-28	13,983.75	鉄筋コンクリート造 ※	1階	350.97	S59.7	※管理事務所
東海村テニスコート	大字船場 534-5	20,908.90	鉄筋コンクリート造 ※	1階	98.01	S63.4	※管理事務所
東海南中学校夜間照明グラウンド	大字船場 784-7	—	照明施設 4基	—	—	H3.4	※学校用地に 設置
久慈川河川敷運動場	大字石神外宿地先 大字石神内宿地先	—	ソフトボール場5面 サッカー場4面 グランドゴルフ場2面	—	—	S55.4 S60.4 R4.5	
歴史と未来の交流館	大字村松 768-38	6,669	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)	2階	2,835.58	R3.7	

※村立図書館延床面積には、教育支援センター分142.04㎡を含みます。

3 社会教育施設の利用状況（令和5年度）

(1) 中央公民館

<講座実施状況>

※人数は、受講登録者数です。

種別	教養の向上	趣味・ けいこごと	体育・ レクリエーション	家庭教育・ 家庭文化	職業知識・ 技術の向上	市民意識・ 社会連携意識	指導者養成	その他	合計
講座数	4	0	4	0	0	6	0	0	14
回数	13	0	20	0	0	12	0	0	45
人数	188	0	267	0	0	107	0	0	562

<使用状況>

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開館日数	26	26	26	26	27	26	26	25	23	23	25	27	306
使用回数	188	154	180	181	165	149	201	182	165	129	163	206	2,063
人数	2,004	1,611	1,925	1,570	1,843	1,329	1,984	2,307	1,661	1,089	1,570	2,003	20,896

(2) 村立図書館

区分	図書館	コミュニティセンター図書室						合計
		石神	村松	白方	真崎	中丸	舟石川	
開館日数	289	307	304	308	308	308	308	—
入館者数	153,291	—	—	—	—	—	—	—
貸出者数	116,856	466	239	335	872	295	670	119,733
貸出 点数	図書	399,701	1,236	571	904	2,070	1,007	407,488
	雑誌	15,534	101	31	41	91	34	15,875
	視聴覚	14,131	5	0	1	10	1	14,150
資料保有状況 (図書・雑誌・視聴覚)	260,236	3,077	3,217	1,669	1,248	1,346	4,604	275,397

東海村電子図書館 ※令和5年10月から令和6年3月まで

電子図書館へのログイン回数		コンテンツ閲覧回数（延べ）	コンテンツ貸出回数（延べ）
延べ	実人数		
23,047	5,912	41,357	13,478



電子図書館使い方講座（R5.10.1）



東海村立図書館キャラクター
ものしりくん



図書除菌機

(3) 歴史と未来の交流館

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入館者数	3,254	2,417	3,024	4,411	6,970	4,886	3,757	4,940	3,227	3,717	3,510	555	44,668

※令和6年3月6日から3月31日まで、入館者数をカウントするカウンターの不具合により、入館者数のカウントができていません。

(4) 東海文化センター

区分	利用件数				利用人数
	村内	圏内	圏外	合計	
ホール	263	16	6	285	31,965
楽屋(1～4)	274	21	13	308	2,067
会議室他	319	18	24	361	9,281
合計	856	55	43	954	43,313

※公共施設広域利用による県央地域市町村の利用を「圏内」と表示しています。

(5) 東海ステーションギャラリー

区分	自主事業	貸しギャラリー	合計
日数	130	297	427
入場者数	7,332	11,448	18,780

※2つのギャラリー（A、B）の合算です。



とうかいきつずミュージアム

(6) 東海村総合体育館

月	メインコート		サブコート		柔剣道場		弓道場		トレーニング室		合計	
	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	延べ日数	延べ人数
4	26	3,288	26	1,581	26	2,375	26	819	26	646	130	8,709
5	26	3,372	26	1,287	26	2,737	26	793	26	698	130	8,887
6	26	6,369	26	2,596	26	3,724	26	1,268	26	770	130	14,727
7	26	3,790	26	1,464	26	2,740	26	917	26	778	130	9,689
8	27	2,997	27	843	27	676	27	639	27	776	135	5,931
9	23	3,167	23	1,349	22	2,306	23	786	24	709	115	8,317
10	26	3,466	26	1,788	26	2,578	26	1,034	24	754	128	9,620
11	6	742	26	1,038	26	994	26	417	21	613	105	3,804
12	8	1,276	15	901	23	992	23	474	23	634	92	4,277
1	22	1,917	14	504	22	937	22	437	24	639	104	4,434
2	25	2,303	25	747	25	1,360	25	433	25	790	125	5,633
3	27	3,514	27	1,608	27	1,542	27	535	27	856	135	8,055
合計	268	36,201	287	15,706	302	22,961	303	8,552	299	8,663	1,459	92,083

※メインコートについては、バスケットゴール更新工事のため令和5年11月14日から12月17日まで使用休止

※サブコートについては、バスケットゴール更新工事のため令和5年12月19日から令和6年1月12日まで使用休止

(7) その他の施設

月	久慈川河川敷運動場						東海村		東海		東海南中学校	
	外宿グラウンド		内宿グラウンド		多目的グラウンド		テニスコート		スイミングプラザ		夜間照明グラウンド	
	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数
4	8	1,134	18	3,385	2	12	26	7,047	—	—	12	661
5	8	908	17	4,855	0	0	26	7,228	—	—	7	448
6	8	935	8	2,220	0	0	26	6,961	4	1,487	8	336
7	10	936	13	2,864	0	0	26	8,096	31	17,734	11	461
8	8	539	9	3,171	0	0	27	7,796	31	23,657	14	353
9	9	841	13	3,644	0	0	25	7,262	9	2,786	13	600
10	10	1,020	6	420	0	0	26	6,302	—	—	13	659
11	5	280	10	2,981	0	0	26	5,928	—	—	9	520
12	5	340	9	2,190	0	0	23	5,801	—	—	6	438
1	3	90	9	2,690	0	0	24	7,739	—	—	7	445
2	7	205	10	3,218	0	0	23	7,033	—	—	5	280
3	10	485	12	4,296	0	0	25	7,976	—	—	5	366
合計	91	7,713	134	35,934	2	12	303	85,169	75	45,664	110	5,567

4 学校開放事業（令和5年度）

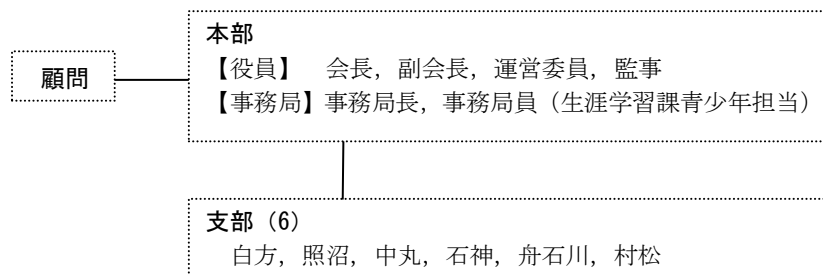
	体育館		柔剣道場		グラウンド		卓球場		ホッケー場		合計	
	回数	団体数	回数	団体数	回数	団体数	回数	団体数	回数	団体数	回数	団体数
白方小学校	434	8	—	—	95	3	—	—	—	—	529	11
照沼小学校	263	9	—	—	161	1	—	—	—	—	424	10
中丸小学校	368	13	—	—	60	3	—	—	—	—	428	16
石神小学校	337	5	—	—	135	2	—	—	—	—	472	7
舟石川小学校	222	7	—	—	151	4	—	—	—	—	373	11
村松小学校	72	6	—	—	104	2	—	—	—	—	176	8
東海中学校	284	7	87	3	—	—	—	—	—	—	371	10
東海南中学校	218	8	362	6	—	—	—	—	—	—	580	14
東海高校	232	5	—	—	—	—	141	2	145	4	518	11
合計	2,430	68	449	9	706	15	141	2	145	4	3,871	98

5 関連団体組織

(1) 青少年育成東海村民会議

次代を担う東海村の青少年が、健やかにたくましく成長し、社会の一員としての役割を担い、活力に満ちた地域社会を創りあげていくことは村民全ての願いであります。青少年育成東海村民会議は、この願いの実現を目指し、青少年の健全育成のために様々な行事や活動、啓発を展開しています。

（昭和56年1月発足）



自然体験学習の旅「登山」

●問い合わせ 青少年育成東海村民会議事務局（029-287-0851 生涯学習課青少年担当）

(2) （公財）東海村文化・スポーツ振興財団

東海村文化・スポーツ振興財団は、「文化事業及びスポーツ事業を推進し、地域における文化・スポーツの振興と発展に寄与する」という目的のもとに平成3年3月28日に設立し、平成24年4月1日に公益財団法人に移行しました。健やかな心と体を養い、生き生きとした潤いのある生活を楽しんで頂くため、施設の管理運営、「東海村のアーティストを紹介するコンサート」「バギーのままコンサート」「芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展」「とうかいきつずミュージアム」「黒板ジャック」などの文化・芸術に関する鑑賞会等の開催や、「アートロード」「東海村吹奏楽団」「劇団とみかる」「少女少女合唱団」などの活動支援をはじめ「文化協会」「スポーツ協会」「スポーツ少年団」「NPO 法人スポーツクラブスマイル東海」等団体の活動支援、人材育成、「チャレンジスクール」としてスポーツ協会各連盟やスポーツ少年団等との共同開催事業など様々な事業を行っています。併せて、「次世代を担う子どもたちに文化やスポーツに親しむ機会づくり」の場を積極的に提供しています。

理事長 — 事務局長 — 次長 — 総務係，文化振興係，芸術振興係，スポーツ振興係

※ 東海村指定管理者として、下記の施設の管理運営業務を行っています。

施設名

- ・東海文化センター
- ・東海駅コミュニティ施設
(ギャラリー、待合室など)
- ・東海村スポーツ施設

東海村総合体育館、東海村テニスコート、
東海スイミングプラザ、久慈川河川敷運動場、
東海南中学校夜間照明グラウンド



チャレンジスクール 弓道の部

管理運営業務

- ・施設の使用許可、使用料徴収
- ・施設の維持管理、環境整備
- ・各種事業の開催等
- ・その他、管理運営上の事務

その他の受託事業

- ・東海駅駐輪場警備
- ・野外彫刻維持管理
- ・スポーツフェスタ TOKAI

●問い合わせ (公財)東海村文化・スポーツ振興財団 (029-282-8511 東海文化センター内)

(3) 東海村文化協会

東海村文化協会は、「心豊かな人を育むため、誰もが、いつでも、どこでも自由に学ぶことができる」ことを目指し、東海村芸術祭をはじめとする展示会や発表会、体験教室の開催等、文化活動の振興や地域文化の向上・発展に寄与できるよう、活動しています。併せて、「次世代を担う子どもたちに文化に親しむ機会づくり」の場を積極的に提供しています。

※ 役員等 顧問、会長、副会長、運営委員、理事、評議員、監事

※ 各連盟の状況

令和6年4月1日現在

名称	種別	団体数	人数	名称	種別	団体数	人数
東海美術連盟	絵画, 彫塑	5	51	東海村ジャズダンス連盟	ジャズダンス	1	40
東海村書道連盟	書道	5	32	東海村歌謡連盟	カラオケ	11	142
東海村写真連盟	写真	5	44	東海村フラダンス連盟	フラダンス	3	144
東海村技芸連盟	革工芸, 陶芸, 手編み, 文化洋裁, トールペイント	5	72	東海村音楽連盟	合唱, オカリナ, フルーツ	5	108
東海村盆栽連盟	盆栽	3	15	東海村モダンダンス連盟	モダンバレエ, クラシックバレエ	2	115
東海村華道連盟	龍生派, 小原流, 池坊, 草月	4	33	東海村茶道連盟	表千家, 裏千家	5	42
東海村菊花連盟	菊花	1	9	東海村囲碁連盟	囲碁	3	24
東海村山草連盟	山野草	1	16	東海村将棋連盟	将棋	2	26
東海村水墨画連盟	水墨画	2	22	東海村アマチュア無線連盟	アマチュア無線	1	32
東海村芸能連盟	詩吟, 箏曲	5	34	よさこいソーラン連盟	よさこいソーラン	1	43
(合計) 20 連盟						70	1,044

●問い合わせ 東海村文化協会事務局 (029-282-8511 東海文化センター内)

(4) 東海村スポーツ協会

東海村スポーツ協会は、村民の健全なスポーツの振興を図るため、村民の健康保持増進と体位の向上、各種運動競技の普及・発展とスポーツ精神の涵養、レクリエーション的スポーツの奨励による生活の明朗化を目的として活動しています。村内で活動する各競技連盟及びスポーツ少年団で構成し、「東海村総合スポーツ大会」をはじめ各種大会の開催や後援、村民スポーツ活動の指導育成、スポーツ功労者の表彰等の事業を行っています。

※ 役員等 会長，副会長，常任理事，理事，監事

※ 各連盟の状況

令和6年4月1日現在

名称	団体数	人数	名称	団体数	人数
野球連盟	19	391	バスケットボール連盟	5	102
サッカー連盟	9	221	ソフトボール連盟	9	135
バレーボール連盟	13	234	ゴルフクラブ連盟	13	183
テニス連盟	23	302	空手道連盟	4	56
卓球連盟	15	256	バドミントン連盟	8	215
剣道連盟	2	51	ゲートボール連盟	6	35
柔道連盟	1	60	スポーツウエルネス吹矢連盟	2	62
弓道連盟	5	77	パーチャルeスポーツ連盟	2	23
ホッケー連盟	8	122	合計 17 連盟	144	2,525



●問い合わせ 東海村スポーツ協会事務局 (029-283-0673 東海村総合体育館内)

(5) スポーツ少年団

スポーツ少年団とは、子どもたちが自由時間を活用し、地域社会のなかで、グループ活動として幅広いスポーツ活動に取り組んでいる集団です。活動内容は主となるスポーツ活動だけではなく、学習活動、野外活動、レクリエーション活動、社会活動、文化活動等、幅広い分野に展開しています。青少年期における人格形成を主眼とした教育的配慮に基づき、発育発達期にある子どもたちの健康なからだところを育てることを目的とし、活動しています。

※役員等 本部長，副本部長，代議員，監事

※各少年団の名称及び団員数

令和6年4月1日現在 (団員数は令和5年度実績)

競技種別	名称	団員数	競技種別	名称	団員数
軟式野球	オール東海ジュニアスポーツ少年団	40	卓球	東海卓球スポーツ少年団	20
	東海少年野球倶楽部スポーツ少年団	19	サッカー	荒谷台スポーツ少年団	36
ミニバスケットボール	石神ミニバスケットボールスポーツ少年団	41		石神サッカースポーツ少年団	69
	TBC	20		中丸サッカースポーツ少年団	62
	村松ミニバスケットボールスポーツ少年団	43		舟石川サッカースポーツ少年団	36
空手道	東海自然会空手道スポーツ少年団	13	バドミントン	東海小学バドミントンスポーツ少年団	43
	フレンドシップ空手クラブスポーツ少年団	51	弓道	東海村小学弓道スポーツ少年団	22
	緑ヶ丘空手スポーツ少年団	17	剣道	東海村剣道スポーツ少年団	21
ソフトボール	舟石川ソフトスポーツ少年団	21	柔道	東海柔道スポーツ少年団	19
ホッケー	東海ホッケースポーツ少年団	45	合気道	東海合気道スポーツ少年団	17
硬式テニス	小学テニススポーツ少年団	16	バレーボール	TOKAIバレーボールスポーツ少年団	52
合 計 少年団数：22 団員数：723					

※令和6年度から白方ミニバスケットボールスポーツ少年団が「TBC」へ名称変更

●問い合わせ 東海村スポーツ少年団本部事務局 (029-283-0673 東海村総合体育館内)

(6) 特定非営利活動法人スポーツクラブスマイル東海（SC スマイル TOKAI）

SC スマイル TOKAI は、東海村の誰もが「いつでも・どこでも・だれとでも」運動やスポーツを気軽に楽しむことのできる生涯スポーツ社会（コミュニティ）の形成を目標として活動する、会員制の地域スポーツクラブです。日常生活のなかでスポーツを楽しみ、会員の健康・体力の維持増進と会員相互の親ばくを図り、明るく豊かな生活の実現に資するとともに、青少年の健全育成・競技力向上や地域スポーツの普及発展に取り組んでいます。

また、東海村の地域クラブ活動の運営主体として、令和5年度から陸上を、令和6年度は陸上に加え、バドミントン、卓球、バスケットボール、男子バレーボール、弓道について活動を開始しました。今後も段階的に新たな種目を加えていく予定です。

※ 役員等 理事長、副理事長、クラブマネージャー、事務局長、会計、理事、監事

※ 主な事業（令和5年度実績より）

【子ども向け教室】 キッドビクス、競技エアロビクス、硬式テニス、体操、卓球、バレーボール、ミニバスケットボール、陸上（アスリートクラスを含む）など

【成人向け教室】 エアロビクス、健康体操、ステップエクササイズ、ハイキング、ボディケア、ヨガ、ノルディックウォーキング、ソフトエアロビクス、コアトレーニング、ゴルフなど

※令和6年度からコアトレーニング教室が「ホッとケア教室」へ名称変更

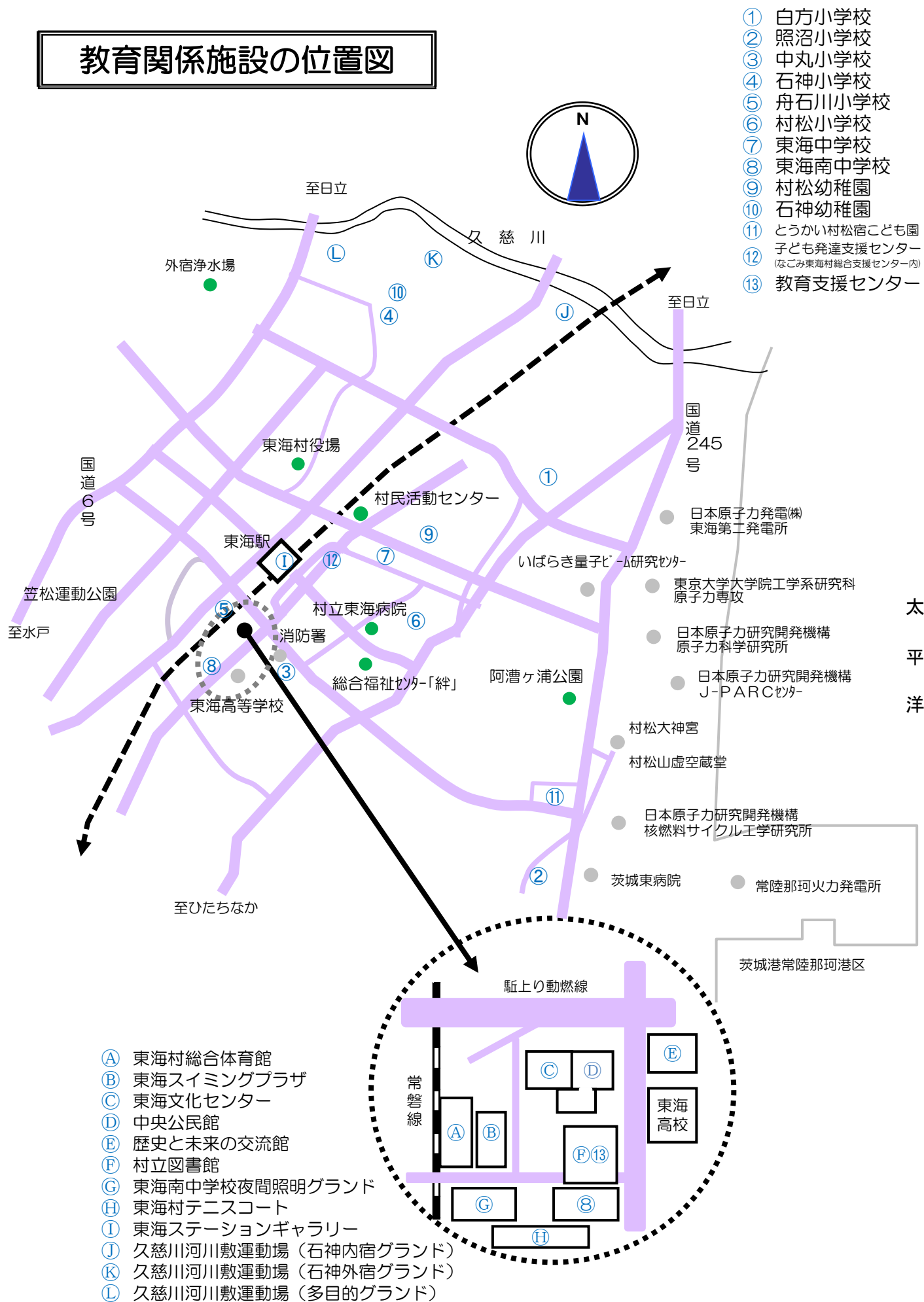
【その他事業】 東海村健康増進課受託事業「健康教育事業『年代別女性の健康教室』、『子育てパパの筋力トレーニング』」

生涯学習課受託事業「ジュニア運動遊び教室」、「地域クラブ活動指導者派遣」

地域戦略課受託事業「ウォーキングイベント」、各種スポーツ体験教室など

●問い合わせ SC スマイル TOKAI 事務局（029-283-1001 東海村総合体育館内）

教育関係施設の位置図



「のびのびと正しく、^{ひとみ} 瞳 かがやく青少年を育てるまち」 宣 言 の 村

未来を担う青少年が心身ともに健やかでのびのびと成長して欲しいと願うのは、村民すべての思いであり責務である。

しかしながら、近年の青少年を取り巻く環境は、こうした願いにもかかわらず、未来への夢や希望そして生きていくうえでの明確な目標を見失わせつつあり、自己破滅的・反社会的な行動を誘発するなど憂慮すべき傾向がみられる。

人間は、一人では生きていけない存在であり、社会の中で様々な人々と互いに協力しあい大切にしたい。あつてこそ、真に心豊かな「人間」となれることを忘れてはならない。

青少年自らが豊かな人間性を養い、未来への夢や目標を抱き、世界の中で信頼される人間となるため、村民一人ひとりが、新しい時代の東海村を担い、支える青少年を応援し、関係機関・団体と力を合わせ、「独立自尊」の気概に満ちたチャレンジ精神の育つまちづくりを強力に推進することは大きな使命である。

よって、ここに「のびのびと正しく、^{ひとみ} 瞳 かがやく青少年を育てるまち」とすることを宣言する。

平成 12 年 6 月 20 日

東 海 村



令和6年度 東海村教育の概要

編 集 発 行

東海村教育委員会

〒319-1192

茨城県那珂郡東海村東海三丁目7番1号

029-282-1711 (代)

発 行 日

令和6年6月

東海村の木・花・鳥・紋章

木

黒松

村の気候や風土に適し、海岸線をはじめ村内いたる所に見られる。古来から長寿を表すとして尊ばれ、豊かな緑に包まれた村の快適環境を象徴するにふさわしい木であることから、発足 25 周年を記念して定めた。
(昭和 55 年 10 月 14 日制定)



花

スカシユリ

本州の北部に分布し、村では砂丘に群落が多く見られる。花は真夏に太陽に向かって咲き、明るく情熱的・発展向上を意味し、村を象徴するにふさわしい花であることから、発足 30 周年を記念して定めた。
(昭和 60 年 3 月 6 日制定)



鳥

メジロ

全長約 12 cm, 目の周りに白い輪がある鳥。春はサクラやツバキの花などに群がり、村では留鳥で5～6月頃に、常緑広葉樹林で二股の枝へハンモックのような巣をつくり、昔から地域の人々に親しまれていることから、発足 40 周年を記念して定めた。
(平成 7 年 2 月 28 日制定)



紋章

「とうかい」の「と」を原子力の γ （ガンマ）と太平洋の波で模様化したもの。
(昭和 38 年 4 月 1 日制定)

